

CDFIシリーズ オンラインマニュアル

プリンタLANカード(PR-LN1)

兼松エレクトロニクス株式会社

【表記について】

本マニュアルでは、操作に関して以下の表記を使用します。また、安全に正しくお使いいただくための表示については、「安全に正しくお使いいただくために」の項を参照してください。



..... 操作上の注意や、機能に対する制限事項などが記述されています。
正しい操作を行えるように必ずお読みください。



..... 本製品の操作時に、ご参考いただける内容が記述されています。
マニュアル本文とあわせてお読みください。

-
- ・本マニュアルに表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種によって、実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なる場合があります。
 - ・本マニュアルに記載された仕様、その他については改良のため変更することがあります。
 - ・CDFIシリーズは、CD110FI/CD130FI/CD180FIを示します。

 - ・Microsoft、Windows、MS、MS-DOS、Windows NT、Windows Serverは米国 Microsoft Corporationの米国及び他の国における登録商標または商標です。
 - ・Ethernetは米国ゼロックス社の商標です。
 - ・Adobe、Acrobat、およびReaderはAdobe System Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
 - ・その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。

安全に正しくお使いいただくために

本製品を正しく、安全にご使用いただくために、以下の各項を熟読したうえでお取扱ください。尚、ここに記載されている内容は、機器の安全な取り扱いのほかに、操作者の安全についての一般的な事柄をまとめたものです。また、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだプリンタに関する注意事項も記載しています。ご使用前に必ずお読みください。

■警告表示について

本書では、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の絵表示を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	{○内に斜線} で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。



警告



分解禁止

- 本製品を分解したり、改造したりしないでください。
本製品の点検・調整・修理は販売店に依頼してください。



電源プラグを抜く

- 衝撃を与えないでください。万一、衝撃を与え、破損した場合は、プリンタ本体の電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。



禁止

- 本製品に接続しているコード類、ケーブル類には、子供が手を触れないよう十分ご注意ください。感電、ケガのおそれがあります。



電源プラグを抜く

- 本製品を取り外しするときは、必ずプリンタ本体の電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



感電注意

- 感電防止のため、プリンタ本体のアース線は、コンセントのアース端子または、D種（旧：第3種）接地工事を行っている接地端子に必ず接続してください。ガス管や水道管、電話線のアース、避雷針等には、絶対に接続しないでください。



警告



電源プラグを抜く

■異常があった場合は、すぐにプリンタ本体の電源を切り、電源プラグを抜いた後、電源コードをコンセントから抜いてください。そして販売店に修理・点検を依頼してください。そのまま使用すると火災、感電、故障のおそれがあります。

- ・異常に発熱していたり、煙が出ている、異臭がする場合
- ・異物（金属片や液体等）が本製品の内部に入った場合



注意



禁止

■プリンタ本体の電源プラグを抜く際は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

■本製品は以下のような場所で使用したり保管しないでください。故障の原因になることがあります。

- ・ 振動や衝撃が加わる場所
- ・ 傾いたり不安定な場所
- ・ 直射日光のあたる場所
- ・ 湿気やほこりの多い場所
- ・ 水気の多い場所（台所、浴室等）
- ・ 熱を発生する物の近く（ストーブやヒータ等）
- ・ 温度差の激しい場所
- ・ 強い磁力電波が発生するものの近く（磁石、ラジオ、無線機等）



厳守

■本製品の使用前には、すべてのコード類、ケーブル類が正確でかつ安全に接続されていることを確認してください。



注意



電源プラグを抜く

- 本製品を移動させる場合は、必ずプリンタ本体の電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



電源プラグを抜く

- 連休等で長期間本製品をご使用にならない場合は、安全のため必ず本製品を装着しているプリンタ本体の電源プラグを抜いてください。

目次

はじめに.....	1
本製品の導入.....	3
本製品の設定ユーティリティ.....	3
本製品の導入と設定（管理者編）.....	4
本製品の設定（クライアント編）.....	4
第1章 PR-LN1 について.....	1-1
PR-LN1 の特長.....	1-1
動作環境.....	1-1
機器の説明.....	1-2
各部の名称と働き.....	1-2
取り付け方法.....	1-3
CDFIシリーズへ本製品を取り付ける.....	1-3
ネットワークに接続する.....	1-5
取り外し方法.....	1-6
CDFIシリーズから本製品を取り外す.....	1-6
第2章 User Software について.....	2-1
User Software をWindows で使用する.....	2-1
セットアップについて.....	2-2

第3章 Windows 95/98/Me 環境で使用する ... 3-1

Windows 95/98/Me 環境から TCP/IP で印刷する	3-1
パソコンのネットワーク設定を確認する	3-2
Quick Setupによる簡単設定	3-3
PR-Port Managerをインストールする	3-7
印刷ポートを追加する	3-10
プリンタポートの設定項目	3-13

第4章 Windows NT 4.0/2000/XP/Vista/7/8/8.1/10/ Windows Server2003/2008/2008 R2/2012/2012 R2 環境 で使用する 4-1

Windows NT 4.0/2000/XP/Vista/7/8/8.1/10/Windows Server 2003/2008/2008 R2/2012/2012 R2環境からTCP/IPで印刷する .	4-1
パソコンのネットワーク設定を確認する	4-2
Windows NT 4.0の場合	4-2
Windows 2000の場合	4-4
Windows XPの場合	4-5
Windows Server 2003の場合	4-7
Windows Vista/7/8/8.1/10/Windows Server 2003/2008/2008 R2/2012/2012 R2の場合	4-9
Quick Setupによる簡単設定	4-11
PR-Port Managerをインストールする	4-15
印刷ポートを追加する	4-18
プリンタポートの設定項目	4-22

OS標準の印刷クライアント機能で印刷する.....	4-23
Windows NT 4.0のLPRポートで印刷する.....	4-23
Windows 2000/XP/Vista/7/8/8.1/10/Windows Server 2003/2008/2008 R2/2012/2012 R2のStandard TCP/IPポートで印刷する.....	4-26
Windows 2000/XP/Vista/7/8/8.1/10/Windows Server 2003/2008/2008 R2/2012/2012 R2のLPRポートです印刷する.....	4-33

第5章 こんなときは..... 5-1

導入時の問題.....	5-1
印刷時の問題.....	5-5
Windows TCP/IP環境での問題.....	5-7

付録 PR-LN1 1

ハードウェア仕様.....	1
ソフトウェア仕様.....	2

はじめに

このたびは、本製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本マニュアルは、本製品の設定およびご利用方法を記載したものです。正しく安全にお使いいただくために、ご熟読ください。また、複数製品共通のマニュアルとなっておりますので、ご使用になる製品の仕様と一部異なる箇所があります。使用できるプリンタの機種については、システム構成図、カタログ等で確認してください。

本文中の略語について

- Microsoft® Windows Server® 2003, Standard Edition → Windows Server 2003
- Microsoft® Windows® XP Professional、Microsoft® Windows® XP Home Edition → Windows XP
- Microsoft® Windows® 2000 Professional、Microsoft® Windows® 2000 Server → Windows 2000
- Microsoft® Windows NT® Workstation Version 4.0、Microsoft® Windows NT® Server Version 4.0 → Windows NT 4.0
- Microsoft® Windows® Millennium Edition → Windows Me
- Microsoft® Windows® 98 → Windows 98
- Microsoft® Windows® 95 → Windows 95
- Microsoft® Internet Explorer → Internet Explorer
- Netscape® Communicator → Netscape
- Adobe® Acrobat® Reader → Acrobat Reader
- Adobe® Reader® → Adobe Reader
- Windows Vista® Enterprise、Windows Vista® Business、Windows Vista® Ultimate、Windows Vista® Home Premium、Windows Vista® Home Basic → Windows Vista
- Microsoft® Windows Server® 2003, Standard x64 Edition → Windows Server 2003 x64
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition → Windows XP x64
- Microsoft® Windows® Server 2008 Standard、Microsoft® Windows® Server 2008 Enterprise → Windows Server 2008
- Windows® 7 Enterprise、Windows® 7 Professional、Windows® 7 Ultimate、Windows® 7 Home Premium、Windows® 7 Home Basic、Windows® 7 Starter → Windows 7
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard、Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise → Windows Server 2008 R2
- Windows® 8、Windows® 8 Pro、Windows® 8 Enterprise → Windows 8
- Microsoft® Windows Server® 2012 Datacenter、Microsoft® Windows Server® 2012 Standard、Microsoft® Windows Server® 2012 Essentials → Windows Server 2012
- Windows® 8.1、Windows® 8.1 Pro、Windows® 8.1 Enterprise → Windows 8.1
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Datacenter、Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Standard、Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Essentials → Windows Server 2012 R2
- Windows® 10 Home、Windows® 10 Pro、Windows® 10 Enterprise → Windows 10

- Windows 98 およびWindows Me→Windows 98/Me
- Windows Me およびWindows 2000→Windows Me/2000
- Windows 95、Windows 98 およびWindows Me→Windows 95/98/Me
- Windows 98、Windows Me およびWindows 2000→Windows 98/Me/2000
- Windows NT 4.0 およびWindows 2000→Windows NT 4.0/2000
- Windows XP およびWindows Server 2003→Windows XP/Windows Server 2003
- Windows 2000、Windows XP およびWindows Server 2003
→Windows 2000/XP/Windows Server 2003
- Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP およびWindows Server 2003
→Windows NT 4.0/2000/XP/Windows Server 2003
- Windows Me、Windows 2000、Windows XP およびWindows Server 2003
→Windows Me/2000/XP/Windows Server 2003
- Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0およびWindows 2000
→Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000
- Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows
XP およびWindows Server 2003→Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP/Windows Server 2003
- Windows XP、Windows Vista およびWindows Server 2003
→Windows XP/Vista/Windows Server 2003
- Windows XP x64 Edition およびWindows Server 2003 x64 Edition
→Windows x64
- Windows Vista およびWindows Server 2008→Windows Vista/Server 2008
- Windows XP、Windows Vista、Windows Server 2003 およびWindows Server 2008
→Windows XP/Vista/Windows Server 2003/2008
- Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows Server 2003、
Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2 およびWindows Server 2012
→Windows XP/Vista/7/8/Server 2003/2008/2008 R2/2012
- Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、
Windows Server 2003、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、
Windows Server 2012 およびWindows Server 2012 R2
→Windows XP/Vista/7/8/8.1/Server 2003/2008/2008 R2/2012/2012 R2
- Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10、
Windows Server 2003、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、
Windows Server 2012 およびWindows Server 2012 R2
→Windows XP/Vista/7/8/8.1/10/Server 2003/2008/2008 R2/2012/2012 R2

本製品の導入

本製品の導入手順について説明します。ご利用の環境にあわせた手順で本製品をネットワークに接続し、ご利用のプリンタをネットワークプリンタとしてお使い頂くことができます。本製品の導入手順に従って、本マニュアルの関係する章を参照しながら、導入を進めてください。



注意

- ・ご利用の環境によっては、以下で説明している導入手順と異なる場合があります。
- ・ご使用のパソコンに、あらかじめプリンタドライバをインストールしてください。

本製品の設定ユーティリティ

本製品の設定が行えるユーティリティは以下の通りです。ご利用の環境にあわせた設定ユーティリティをご利用ください。

設定ツール	Quick Setup	本製品の初期導入を行う	第3・4章
	PR-Port Manager	印刷クライアントソフトをインストールする	第3・4章

本製品の導入と設定（管理者編）

本製品の導入と設定手順について説明します。

STEP1 取り付け	本製品をプリンタとネットワークに接続する	第1章
STEP2 設定	Windows 95/98/Me環境で本製品を使用する	第3章
	Windows NT 4.0/2000/XP/Vista/7/8/8.1/10/Windows Server 2003/2008/2008 R2/2012/2012 R2環境で本製品を使用する	第4章

本製品の設定（クライアント編）

本製品の設定手順について説明します。

STEP1 設定	Windows 95/98/Me環境で本製品を使用する	第3章
	Windows NT 4.0/2000/XP/ Vista/7/8/8.1/10/Windows Server 2003/2008/2008 R2/2012/2012 R2環境で本製品を使用する	第4章

第1章 PR-LN1について

本章では、製品の動作環境や概要、ネットワークへの接続方法について説明します。

PR-LN1の特長

- ・ 10BASE-T、100BASE-TX対応（自動認識）
- ・ 簡単設定のQuick Setup

動作環境

● ネットワークに接続するために必要な機器

ネットワークケーブル（100BASE-TX 環境ではカテゴリ 5 以上）

イーサネットハブ

プリンタ本体

● 対応プロトコル / 対応 OS

< PR-LN1 >

対応プロトコル：TCP/IP

対応 OS：

Windows 95/98/Me、Windows NT 4.0、Windows 2000、
Windows XP (32/64ビット)、
Windows Server 2003 (32/64ビット)、Windows Vista (32/64ビット)、
Windows Server 2008 (32/64ビット)、Windows 7 (32/64ビット)、
Windows Server 2008 R2 (64ビット)、Windows 8 (32/64ビット)、
Windows Server 2012 (64ビット)、Windows 8.1 (32/64ビット)、
Windows Server 2012 R2 (64ビット)、Windows 10 (32/64ビット)

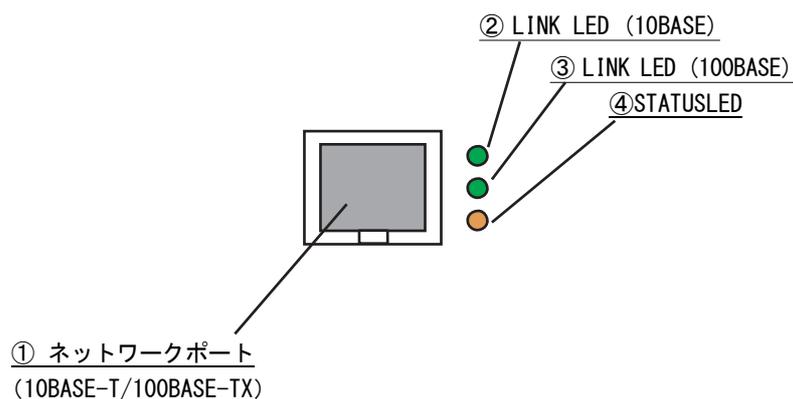


- ・ LAN カードを取り付けた場合、パラレルインタフェースとの同時接続はできません。

機器の説明

各部の名称と働き

パネル部



① ネットワークポート (10BASE-T/100BASE-TX 自動認識)

ネットワークケーブルを接続します。(100BASE-TX 環境では、カテゴリ 5 以上)

② LINK LED 10BASE (緑)

10BASE-T でネットワーク接続が確立されると、点灯します。

③ LINK LED 100BASE (緑)

100BASE-TX でネットワーク接続が確立されると、点灯します。

④ STATUS LED (橙)

通信中は、点滅します。

取り付け方法

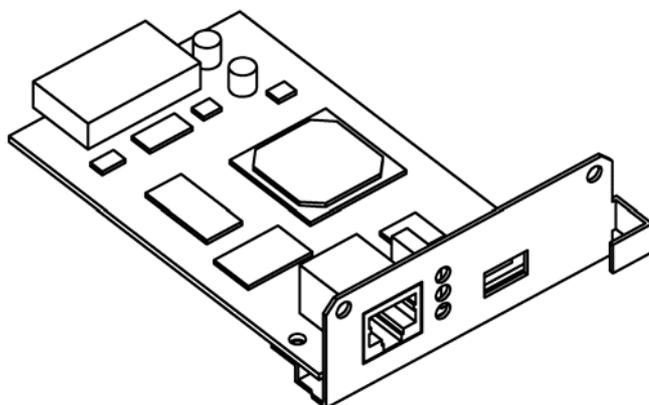
CDFIシリーズへ本製品を取り付ける

本製品は、CDFIシリーズに取り付け可能です。
ここでは、CDFIシリーズへの取り付け方法について説明します。



注意

- ・ご利用になるプリンタによって取り付け方法、及び取り付け位置が異なる場合があります。プリンタによって『取扱説明書』に取り付け方法等が記載している場合がありますので、ご参照ください。
- ・本製品を取り付ける際は、必ずプリンタの電源コードを外した状態で行ってください。
- ・本製品はご購入状態では下図の形状です。
LANインタフェース接続時にはパラレルインタフェースは使用できませんので、パラレルケーブルを接続しないでください。

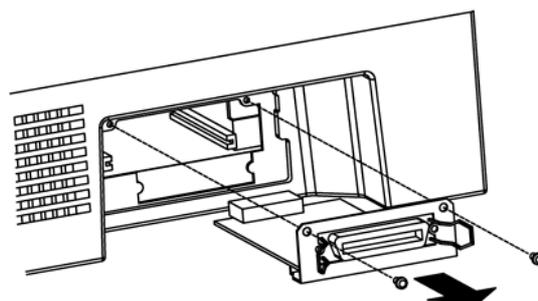


1. プリンタ本体の電源を OFF にし、電源コードを外した後、プリンタのパラレルインタフェースカードを外します。

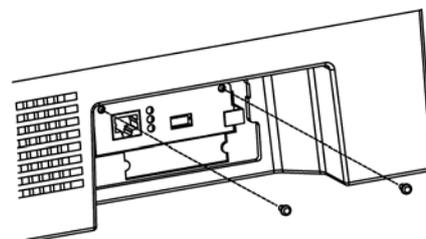
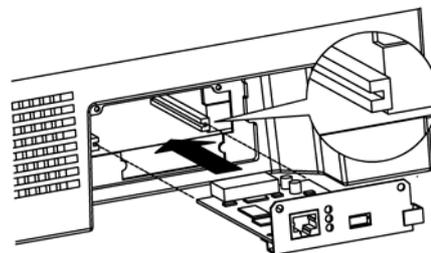
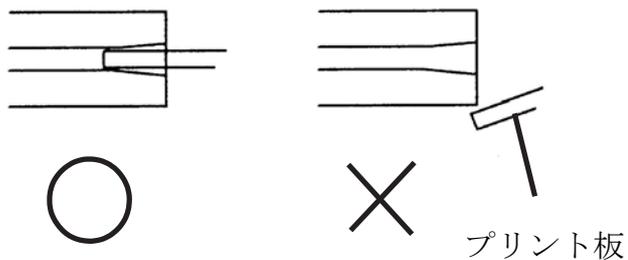


注意

電源が入っている状態で本製品を取り付けると、故障の原因になることがあります。



2. 取り付け口のガイドの溝に本製品のプリント板が入る事を確認してから本製品を差し込み、取り付けます。



3. プリンタの電源がOFFになっていることを確認し、電源コードを差し込みます。



注意

プリンタ本体の基板の一部が高温になっていることがあるので注意してください。
また、故障の原因になるので基板には手を触れないでください。

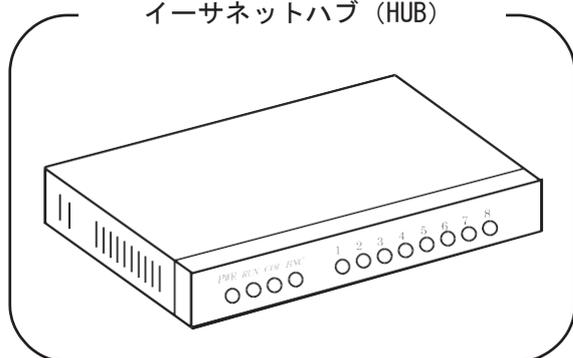
ネットワークに接続する

本製品をネットワークに接続するために、以下のものをご準備ください。

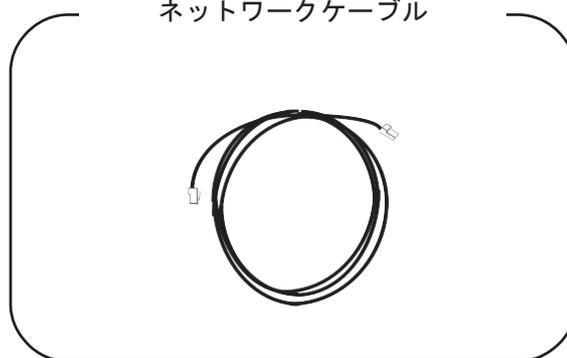


- ・ 100BASE-TX 環境でお使いの場合は、100BASE 対応のイーサネットハブ (HUB) とネットワークケーブル (カテゴリ 5 以上) をご用意ください。

イーサネットハブ (HUB)

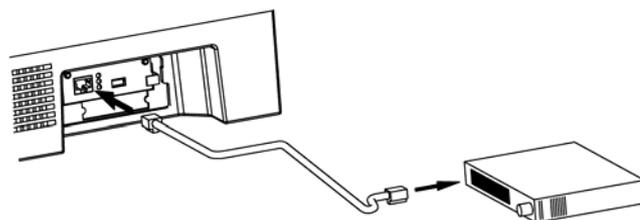


ネットワークケーブル



<ネットワークへの接続方法>

1. プリンタの電源がOFFになっていることを確認します。
2. 本製品のネットワークポート (10BASE-T/100BASE-TX) にネットワークケーブル を接続します。
3. イーサネットハブ (HUB) に、ネットワークケーブルのもう一方を接続します。
4. プリンタの電源を ON にし、本製品の LINK LED が点灯することを確認します。



取り外し方法

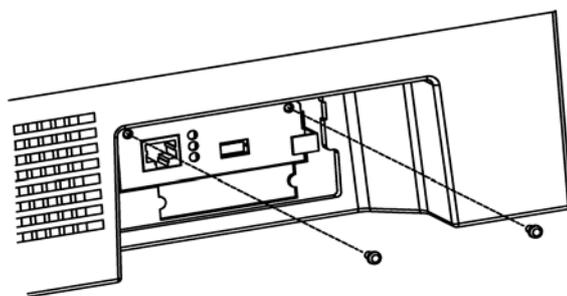
CDFIシリーズから本製品を取り外す

ここでは、CDFIシリーズからの取り外し方法について説明します。



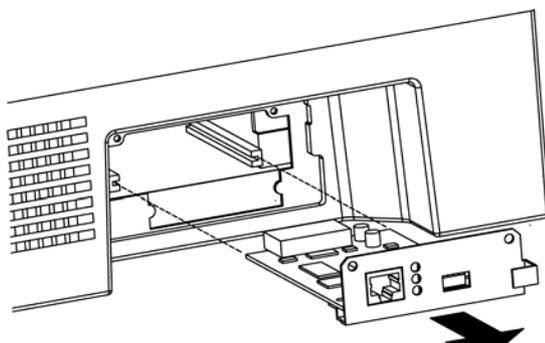
・本製品を取り外す際は、必ずプリンタの電源コードを外した状態で行ってください。

1. プリンタ本体の電源をOFFにし、電源コードを外した後、本製品の固定ネジを外します。

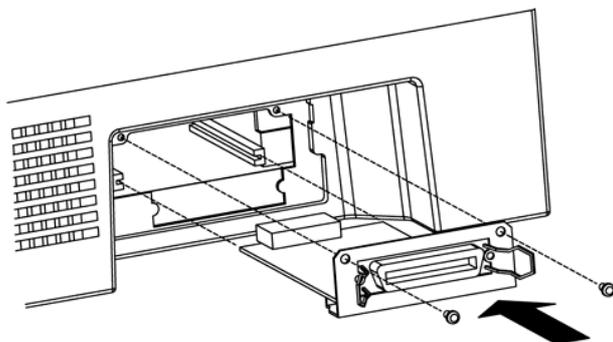


電源が入っている状態で本製品を取り外すと、故障の原因になることがあります。

2. 前面ブラケットを持って本製品を取り外します。



3. プリンタの平行インタフェースカードを取り付けます。



第2章 User Software について

本章では、User Software について説明します。User Software には、本製品の設定ツール、マニュアルが収録されています。Windows 環境でご利用いただくことができます。



注意

- ・UNIX/Linux、NetWare では、User Software はご利用になれません。
- ・Macintosh には対応していません。

User SoftwareをWindowsで使用する

プリンタ装置本体付属のCD-ROMをWindowsパソコンにセットすると初期メニューが自動的に起動します。

初期メニューで「ユーザソフトウェア (PR-LN1) のインストール」を選択すると、User Softwareのメインメニューが起動します。



注意

- ・初期メニューが自動的に起動しない場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある‘CDFISET.EXE’を直接実行してください。
- ・Windows Vista/7/Server 2008/2008 R2の場合、「自動再生」画面が表示されますので「CDFISET.EXEの実行」を選択してください。
- ・Windows 8/8.1/10/Server 2012/2012 R2の場合、トースト通知画面が表示されますので画面を選択して「CDFISET.EXEの実行」を選択してください。



●お読みください

本CD-ROMについての注意事項や、本製品のお問い合わせ先等が記載されています。ご利用の前に必ずお読みください。

●セットアップ

本製品の設定ツール(Quick Setup)及び統合クライアントソフトウェア(PR-Port Manager)のインストールを行います。

●マニュアル

PDF形式のマニュアル(取扱説明書)です。

セットアップについて

メニュー画面の「セットアップ」を選択すると本製品の設定ツールを選択する画面が表示されます。ご利用の設定方法を選択してください。



参考

- ・本製品の初期導入が完了している場合は、PR-Port Manager をお使いのパソコンにインストールするだけで、本製品をご利用いただくことができます。



●Quick Setup

本製品の初期導入がウィザード形式で簡単に行えます。また、初期導入に引き続いて印刷クライアントソフトウェア PR-Port Manager をインストールすることができます。

●PR-Port Manager

Windowsから直接印刷するための印刷クライアントソフトウェアをインストールします。



注意

- ・「PR-PortManager」をアンインストールする場合について
『Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000』
コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」から削除を行ってください。
『Windows XP/Windows Server 2003』
コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」から削除を行ってください。
『Windows Vista/7/8/8.1/10/Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2』
コントロールパネルの「プログラムと機能」または「プログラムのアンインストール」から削除を行ってください。

第3章 Windows 95/98/Me環境で使用する

本章では、Windows 95/98/Me環境で本製品を接続して、TCP/IPで印刷を行う方法について説明します。

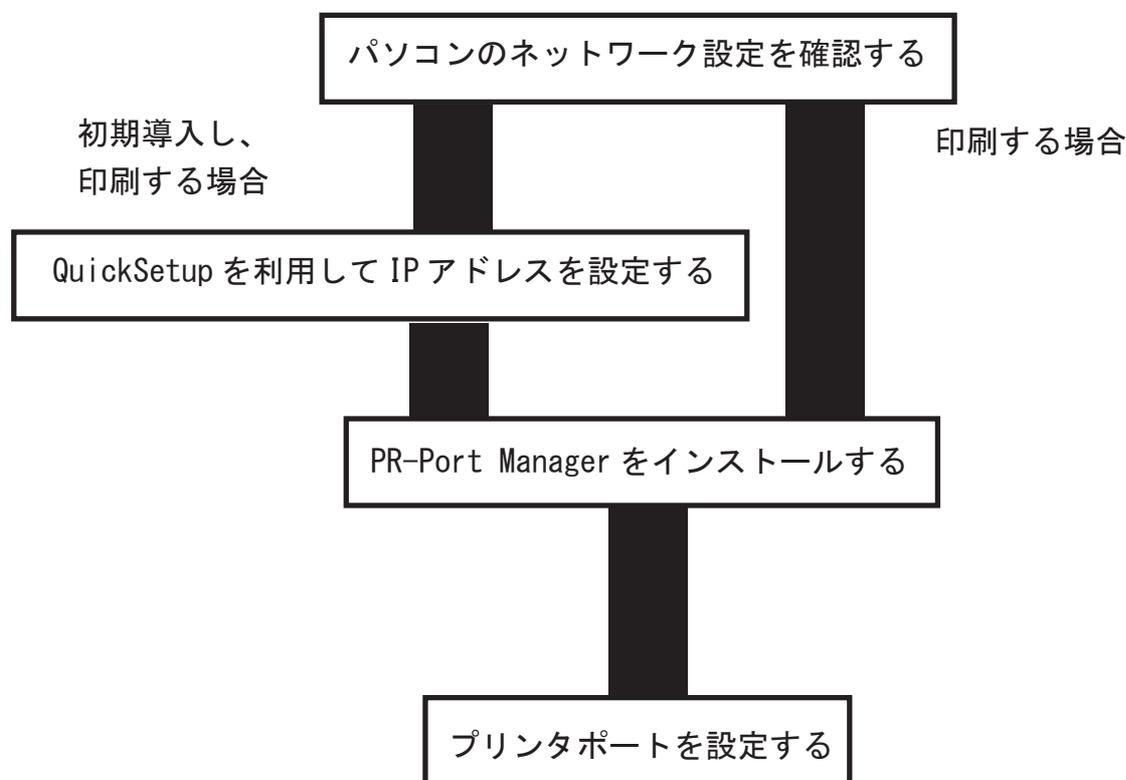
Windows 95/98/Me環境からTCP/IPで印刷する

本製品をTCP/IPプロトコルを利用して印刷する際の手順は以下の通りです。



・あらかじめプリンタドライバをご使用のパソコンにインストールしてください。

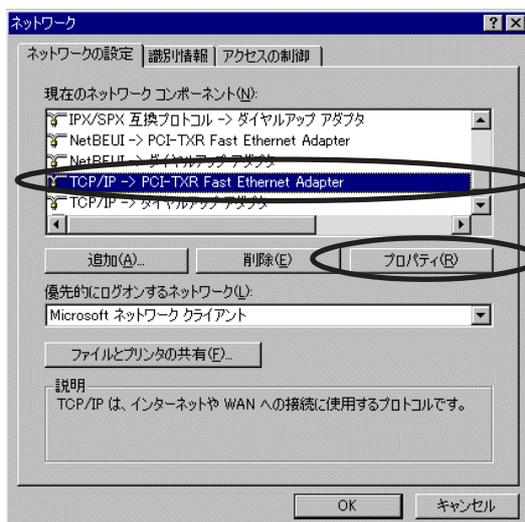
注意



パソコンのネットワーク設定を確認する

Windows 95/98/Me の「ネットワークの設定」の一覧に「TCP/IP」が追加されていることを確認します。

1. 「スタート」 - 「設定」 - 「コントロールパネル」 を選択してください。
2. 「ネットワーク」 アイコンをダブルクリックしてください。
3. 「ネットワークの設定」の「ネットワークコンポーネント一覧」に[TCP/IP]が追加されていることを確認してください。



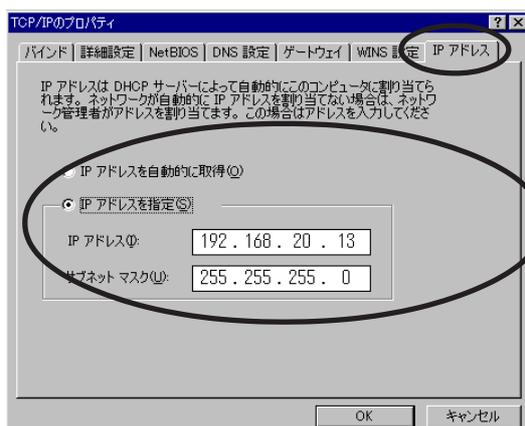
「プロパティ」をクリックしてください。



参考

- ・「TCP/IP」がコンポーネント一覧にない場合は「追加」をクリックし、「ネットワークコンポーネントの選択」 - 「プロトコル」 - 「Microsoft TCP/IP」の手順で「TCP/IP」を追加してください。

4. [IPアドレス]の設定で、ご使用の環境にあわせた設定が行われているか確認してください。



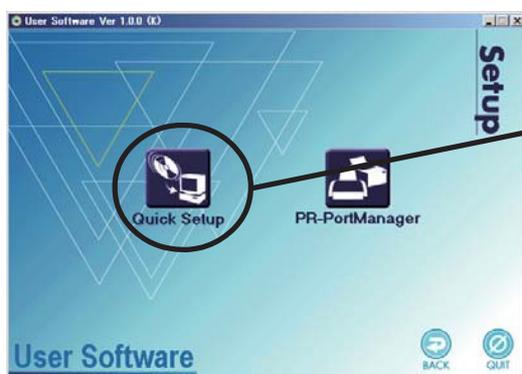
Quick Setupによる簡単設定

1. プリンタ装置本体付属のCD-ROMをWindowsパソコンにセットし、初期メニューで「ユーザソフトウェア (PR-LN1) のインストール」を選択すると、User Softwareのメインメニューが起動します。



「セットアップ」をクリックしてください。

2. セットアップ方法の選択画面が開きます。



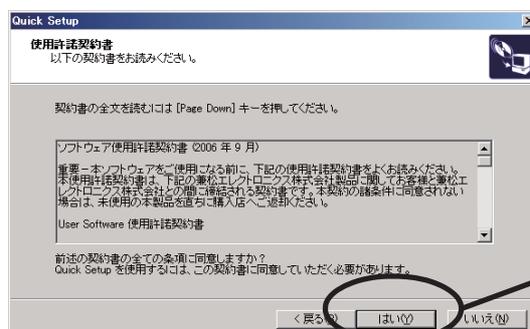
「Quick Setup」をクリックしてください。

3. Quick Setupが起動します。



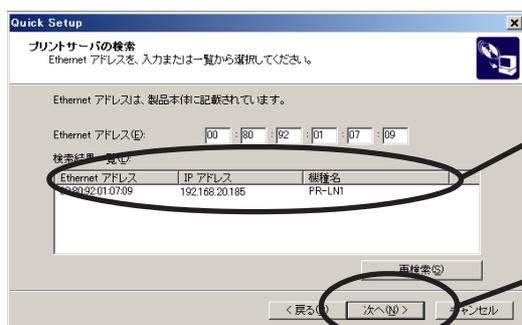
次へ をクリックしてください。

4. ソフトウェア使用許諾契約書を確認します。



はい をクリックしてください。

5. 本製品を選択します。



設定を行う本製品を選択してください。

次へ をクリックしてください。



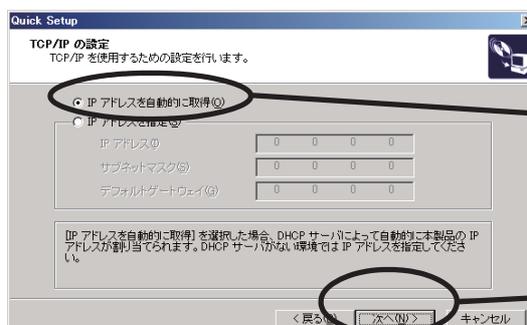
参考

- ・ Ethernet アドレスは、本製品のシール表示を確認してください。
- ・ 検索結果一覧に本製品が表示されていない場合は「再検索」をクリックしてください。 Ethernet アドレスを直接入力することで本製品を選択することもできます。

6. IP アドレスを設定します。

<ご使用の環境内に DHCP サーバがある場合>

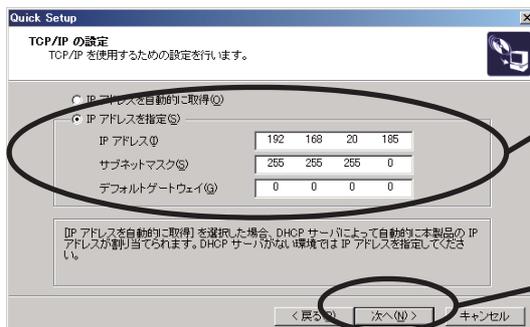
(A) DHCP サーバから IP アドレスを自動的に取得する



「IPアドレスを自動的に取得する」を選択してください。

次へ をクリックしてください。

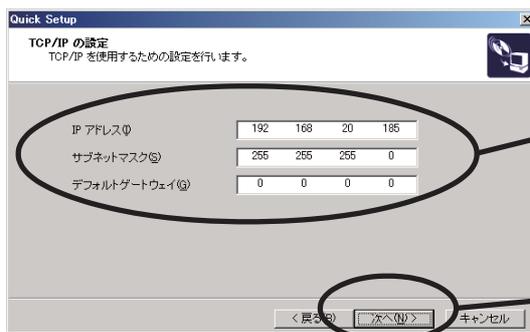
(B) 手動で IP アドレスを設定する



任意の IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定することができます。

次へ をクリックしてください。

< ご使用の環境内に DHCP サーバが無い場合 >



任意の IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを指定してください。

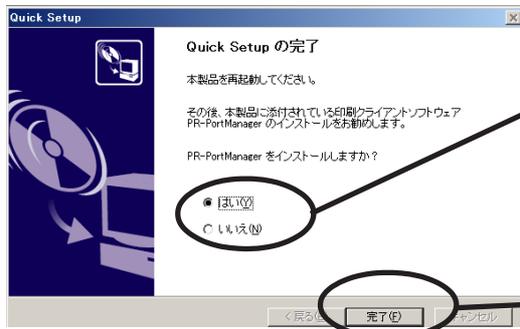
次へ をクリックしてください。

7. 設定項目を確認します。



実行 をクリックしてください。

8. 設定完了です。



「はい」を選択してください。

既にPR-Port Managerをインストール済みのお客様は「いいえ」を選択してください。

完了 をクリックしてください。



参考

- 引き続き PR-Port Manager をインストールしてください。PR-Port Manager は Windows から直接印刷を行うための印刷クライアントソフトウェアです。

PR-Port Managerをインストールする

Windows 95/98/Me環境から本製品を利用してTCP/IPプロトコルで直接印刷を行うには、プリンタ装置本体に付属しているPR-Port Managerが必要です。PR-Port Managerは、LPR機能（弊社製品専用）がご利用いただける印刷クライアントソフトウェアが収録されています。インストールが完了すると、プリンタポート追加ウィザードが起動します。



・LPR (Line Printer Remote) 機能

ローカルエリアネットワーク (LAN) 上のプリンタに印刷することができます。一般に広く使用されているプロトコルです。

1. インストール方法を確認します。

(A) Quick Setup から続いてインストールする場合



「はい」を選択してください。

完了 をクリックしてください。

(B) PR-Port Manager のみインストールする場合



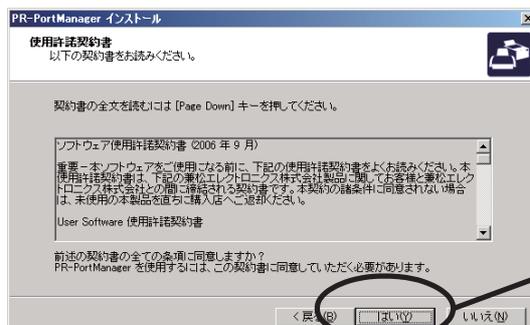
付属CD-ROM をセットし、「メインメニュー」-「Setupメニュー」から「PR-Port Manager」を選択してください。

2. PR-Port Manager インストールウィザードが起動します。



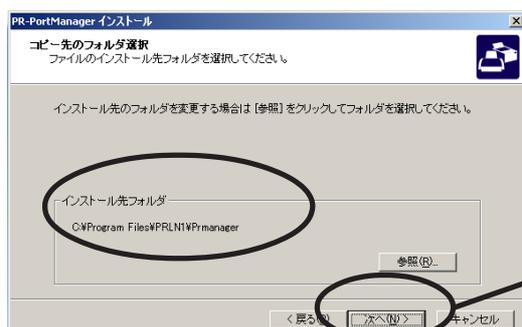
次へ をクリックしてください。

3. ソフトウェア使用許諾契約書を確認します。



はい をクリックしてください。

4. インストール先のフォルダを指定します。



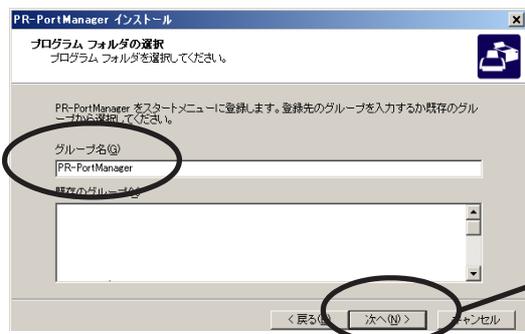
次へ をクリックしてください。



・[参照]をクリックするとインストール先フォルダを選択できます。

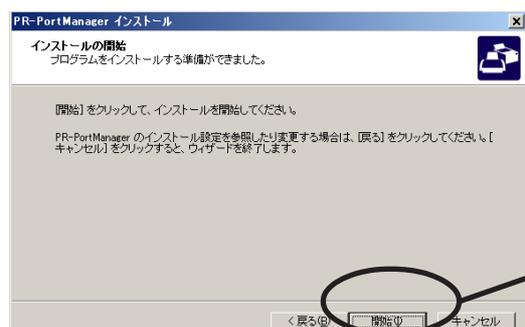
参考

5. スタートメニューに表示されるグループ名を入力します。



次へ をクリックしてください。

6. インストールを開始します。



開始 をクリックしてください。

7. インストール完了です。



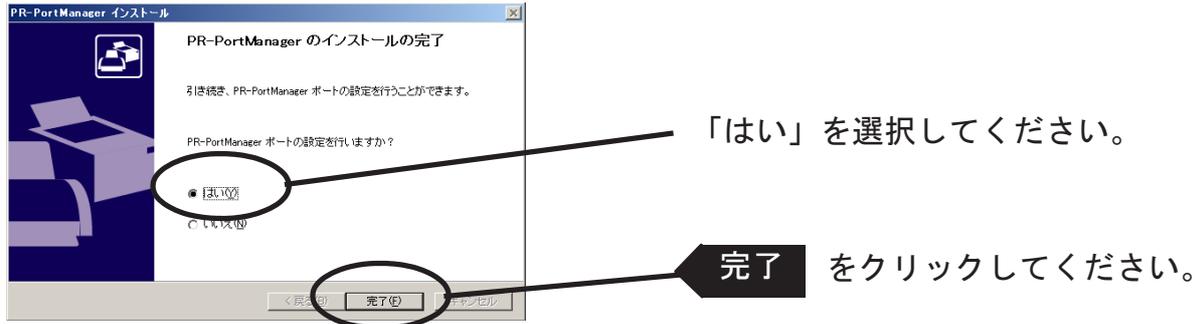
「はい」を選択してください。
ポートの設定を行わない場合は、
「いいえ」を選択してください。

完了 をクリックしてください。

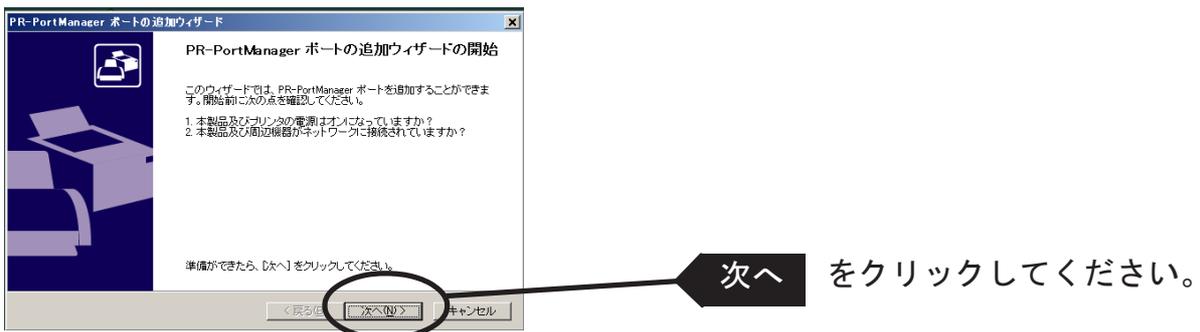
印刷ポートを追加する

本製品を利用して印刷を行うためのLPRポート（弊社製品専用）を作成します。

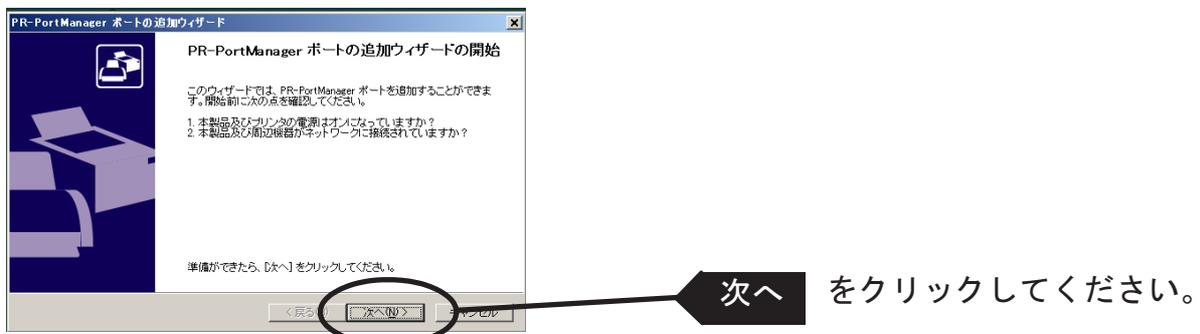
(A) 1. PR-Port Manager インストールから続いて追加する。



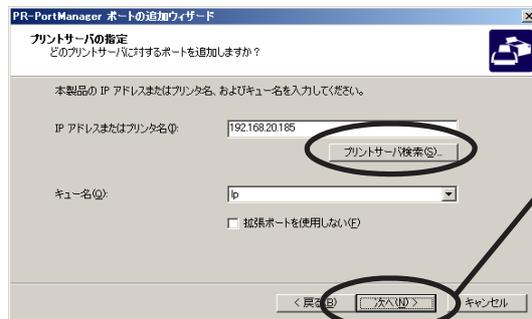
2. PR-Port Manager ポート追加ウィザードが開始します。



(B) 「スタート」 - 「プログラム」 - 「PR-Port Manager」にある「PR-Port Manager ポート追加」から追加する。



1. 「プリントサーバ検索」ボタンでネットワーク内のプリントサーバの一覧を表示させ、本製品を選択してください。キュー名は「lp」を選択してください。

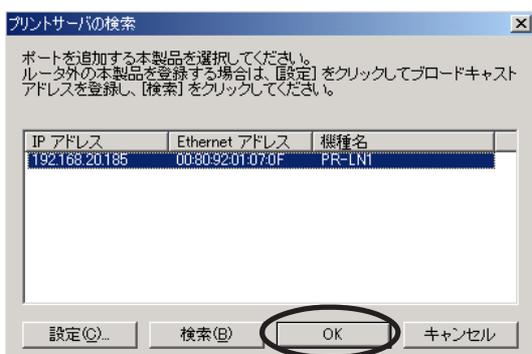


次へ をクリックしてください。



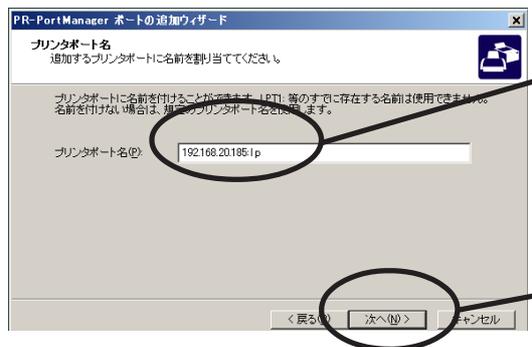
IPアドレスを直接入力することで、本製品を選択することもできます。

2. ポートを選択して「OK」をクリックしてください。



Ethernet アドレスは、本製品のシール表示を確認してください。

3. プリントポート名を入力します。



名前を指定しない場合は、既定のプリンタポート名をご使用ください。

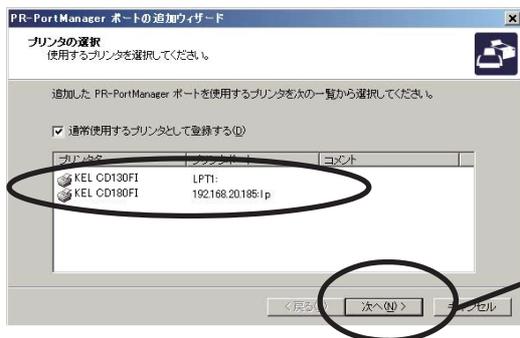
次へ をクリックしてください。

4. 設定内容を確認します。



完了 をクリックしてください。

5. 使用するプリンタを一覧の中から選択します。



次へ をクリックしてください。

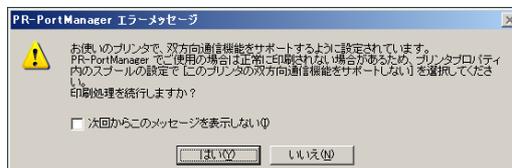
6. ポート設定を完了します。



完了 をクリックしてください。



- ・ お使いのプリンタドライバによっては、次のエラー画面が表示されることがあります。
「いいえ」を選択し、プリンタドライバのプロパティを開き、「スプールの設定」で
参考 「このプリンタの双方向通信機能をサポートしない」に設定してください。
- ・ プリンタドライバ設定後、印刷がうまくできない場合は、パソコンを再起動してください。



プリンタポートの設定項目

PR-PortManagerでLPRポートを設定しているプリンタのプロパティ画面で[ポートの構成]または[ポートの設定]をクリックすると、LPRポートの設定を行うことができます。

タブ	項目	設定内容	初期設定
基本設定	IPアドレスまたはプリンタ名	印刷先のIPアドレスまたはプリンタ名を入力します。(半角で最大64文字)	なし
	キュー名	印刷先のキューを選択します。	なし
	タイムアウト値	データ送受信時の通信タイムアウト値を設定します。入力できる範囲は、60～3600秒です。	900
	拡張ポートを使用しない	拡張ポート（1024番以降の任意のポート）を使用しません。使用ポートを11個（721番から731番まで）に制限する場合にチェックします。	使用する
	バージョン	バージョン情報を表示します	なし

第4章 Windows NT 4.0/2000/XP/ Vista/7/8/8.1/10/Server2003/2008/ 2008 R2/2012/2012 R2 環境で使用する

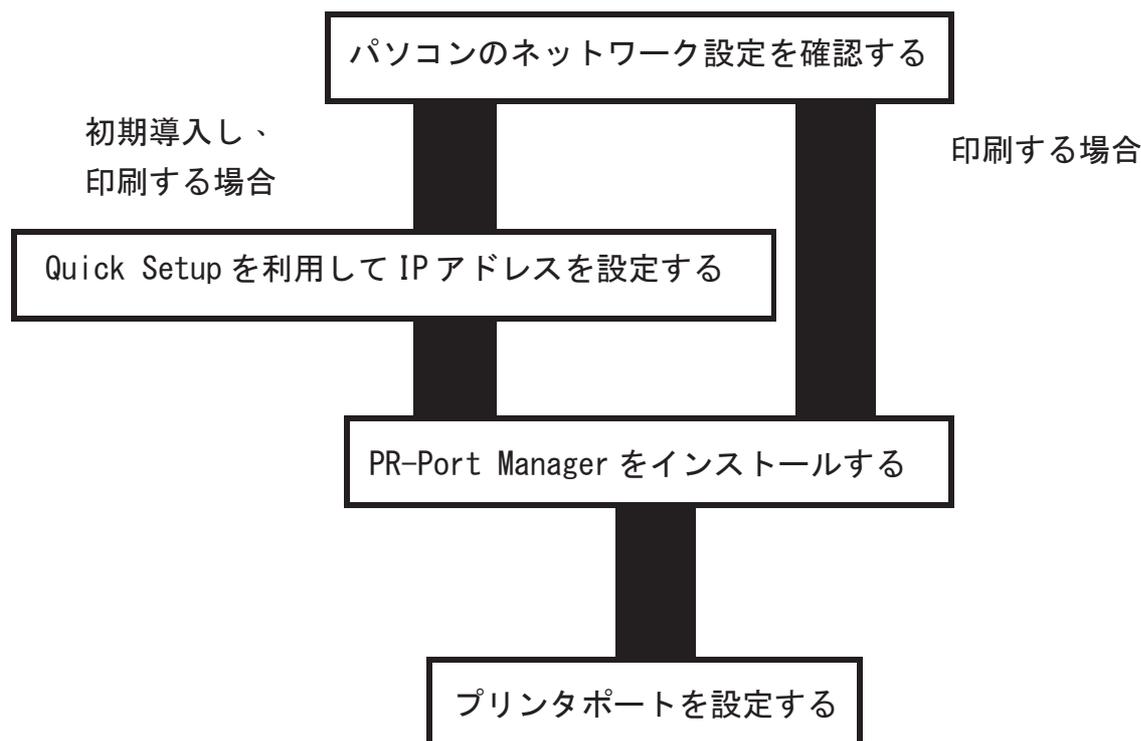
本章では、Windows NT4.0/2000/XP/Vista/7/8/8.1/10/Windows Server 2003/2008/2008R2/2012/2012 R2 環境で本製品を接続して、TCP/IP で印刷を行う方法について説明します。

Windows NT 4.0/2000/XP/Vista/7/8/8.1/10/ Windows Server 2003/2008/2008 R2/2012/2012 R2 環境からTCP/IPで印刷する

本製品を TCP/IP プロトコルを利用して印刷する際の手順は以下の通りです。



- ・あらかじめプリンタドライバをご使用のパソコンにインストールしてください。
- ・設定を行うには、Administrator 権限が必要です。
- ・Windows 7/8/8.1/10/Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2 をご利用の場合、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、「はい」を選択してください。
- ・Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2 の環境で、OS標準の印刷機能をご利用になる場合は、本章中の「OS 標準の印刷クライアント機能で印刷する」をご参照ください。

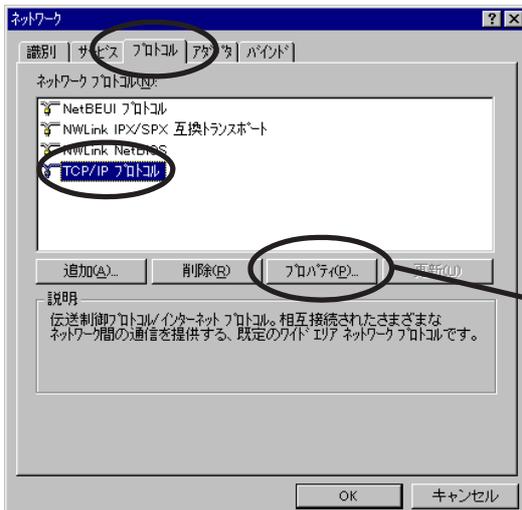


パソコンのネットワーク設定を確認する

Windows NT 4.0の場合

Windows NT 4.0の「ネットワーク」に「TCP/IP プロトコル」と「Microsoft TCP/IP 印刷」サービスが追加されていることを確認します。

1. 「スタート」 - 「設定」 - 「コントロールパネル」 を選択してください。
2. 「ネットワーク」 アイコンをダブルクリックしてください。
3. 「プロトコル」の「ネットワークプロトコル」に[TCP/IP プロトコル]が追加されていることを確認してください。



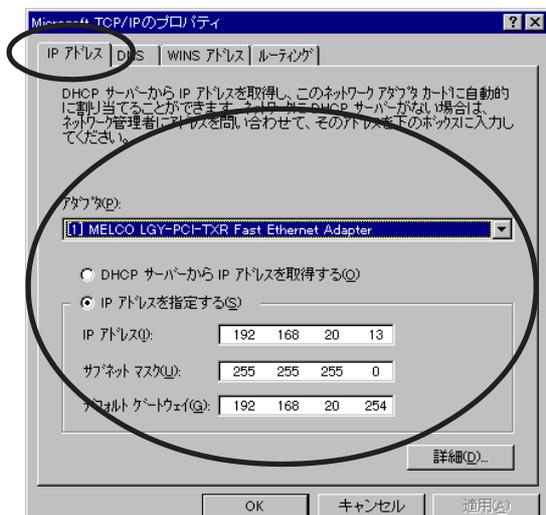
「プロパティ」をクリックしてください。



参考

- ・「TCP/IP プロトコル」がネットワークプロトコル一覧にない場合は、「追加」をクリックし、「ネットワークコンポーネントの選択」-[TCP/IP プロトコル]の手順で追加してください。

4. [IPアドレス]の設定で、ご使用の環境にあわせた設定が行われているか確認してください。



5. 同じく「ネットワーク」-「サービス」の「ネットワークサービス」に[Microsoft TCP/IP印刷]が追加されていることを確認してください。

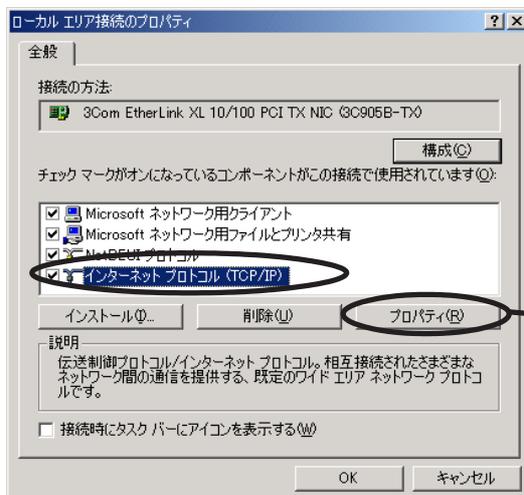


- ・[Microsoft TCP/IP 印刷]がサービス一覧にない場合は「追加」をクリックし、「ネットワークサービスの選択」-「Microsoft TCP/IP 印刷」の手順で追加してください。

Windows 2000の場合

Windows 2000に[インターネットプロトコル(TCP/IP)]が追加されていることを確認します。

1. 「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」-「ネットワークとダイヤルアップ接続」を選択します。
2. 「ローカルエリア接続」のプロパティを開きます。
3. [インターネットプロトコル (TCP/IP)]が追加されていることを確認してください。



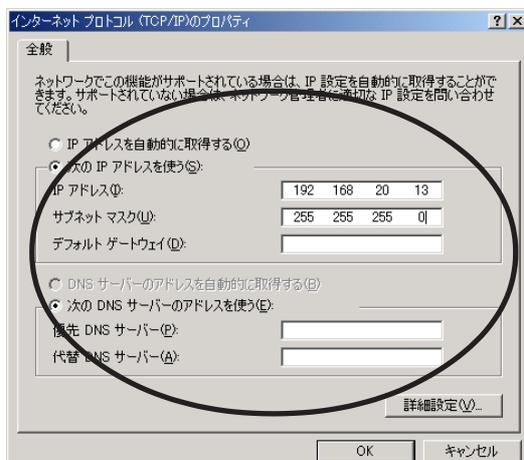
「プロパティ」をクリックしてください。



参考

・[インターネットプロトコル (TCP/IP)]が追加されていない場合は「インストール」をクリックし、[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択して追加してください。

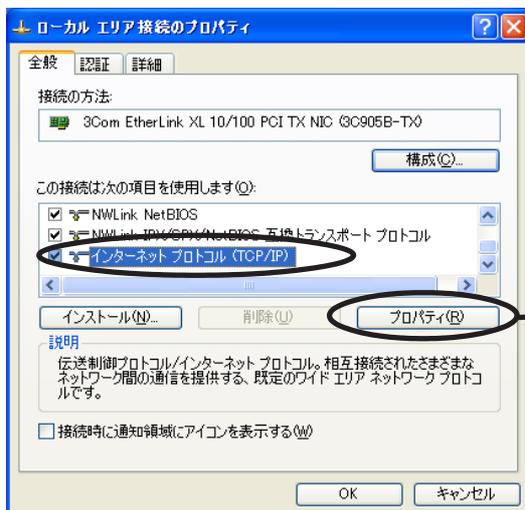
4. [全般]で、ご使用の環境にあわせた設定が行われているか確認してください。



Windows XP の場合

Windows XP に[インターネットプロトコル (TCP/IP)]が追加されていることを確認します。

1. 「スタート」-「コントロールパネル」-「ネットワークとインターネット接続」-「ネットワーク接続」を選択します。
2. 「ローカルエリア接続」のプロパティを開きます。
3. [インターネットプロトコル (TCP/IP)]が追加されていることを確認してください。



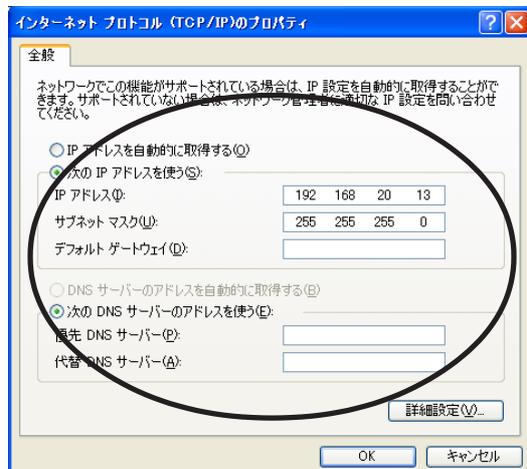
「プロパティ」をクリックしてください。



参考

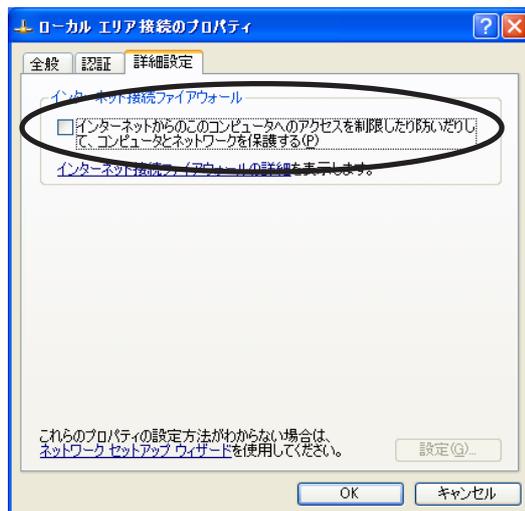
- ・ [インターネットプロトコル (TCP/IP)]が一覧にない場合は「インストール」をクリックし、「ネットワークコンポーネントの種類を選択」-「プロトコル」-[インターネットプロトコル (TCP/IP)]を選択し、追加してください。

4. [全般]で、ご使用の環境に合わせた設定が行われているか確認してください。



注意

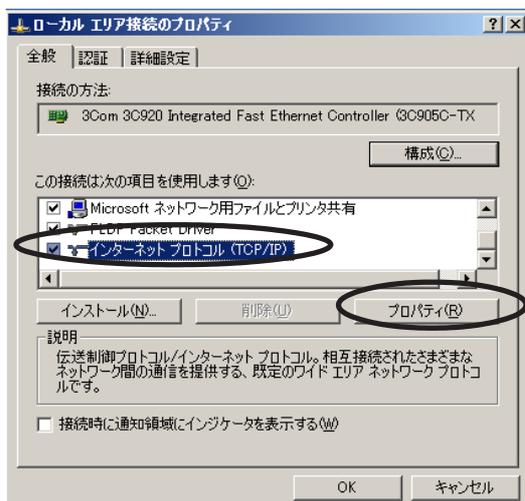
- ・ Windows XP 環境で TCP/IP プロトコルをご利用になる場合は、「ローカルエリア接続のプロパティ」-「詳細設定」で「インターネットからのこのコンピュータへのアクセスを制限したり...」のチェックを外してください。



Windows Server 2003の場合

Windows Server 2003に[インターネットプロトコル (TCP/IP)]が追加されていることを確認します。

1. 「スタート」-「コントロールパネル」-「ネットワークの接続」-「ローカルエリア接続」を選択します。
2. 「ローカルエリア接続」のプロパティを開きます。
3. [インターネットプロトコル (TCP/IP)]が追加されていることを確認してください。



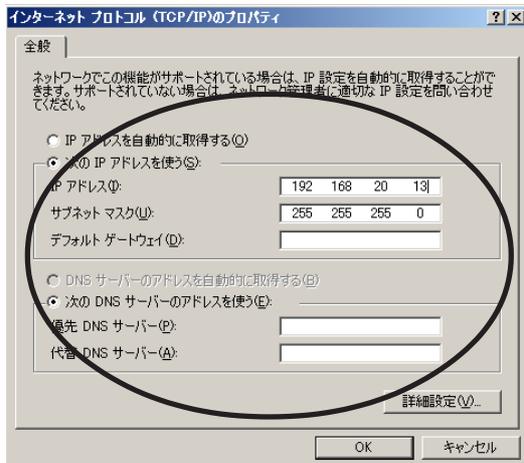
「プロパティ」をクリックしてください。



参考

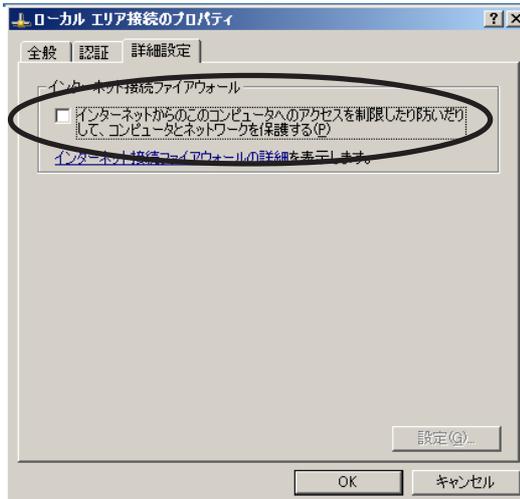
- ・ [インターネットプロトコル (TCP/IP)]が一覧にない場合は「インストール」をクリックし、「ネットワークコンポーネントの種類を選択」-「プロトコル」-[インターネットプロトコル (TCP/IP)]を選択し、追加してください。

4. [全般]で、ご使用の環境に合わせた設定が行われているか確認してください。



注意

- Windows Server 2003 環境で TCP/IP プロトコルをご利用になる場合は、「ローカルエリア接続のプロパティ」-「詳細設定」で「インターネットからのこのコンピュータへのアクセスを制限したり・・・」のチェックを外してください。



Windows Vista/7/8/8.1/10/Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2 の場合

Windows Vista/7/8/8.1/10/Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2に [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/ IPv4)] が追加されていることを確認します。

1. 「スタート」(*1) - 「コントロールパネル」 - 「ネットワークとインターネット」 - 「ネットワークと共有センター」 - 「ネットワーク接続の管理」(*2) - 「ローカルエリア接続」(*3) を選択します。

(*1) : 画面左下のWindowsロゴを示します。

Windows 8/Server 2012の場合、マウスを画面左下隅に持っていき右クリックし

「コントロールパネル」をクリックします。

Windows 8.1/10/Server 2012 R2の場合、画面左下のWindowsロゴを右クリックし

「コントロールパネル」をクリックします。

(*2) : Windows 7/8/8.1/10/Server2008 R2/2012/2012 R2の場合、「アダプターの設定の変更」になります。

(*3) : Windows 8/8.1/10/Server 2012/2012 R2の場合、「イーサネット」になります。

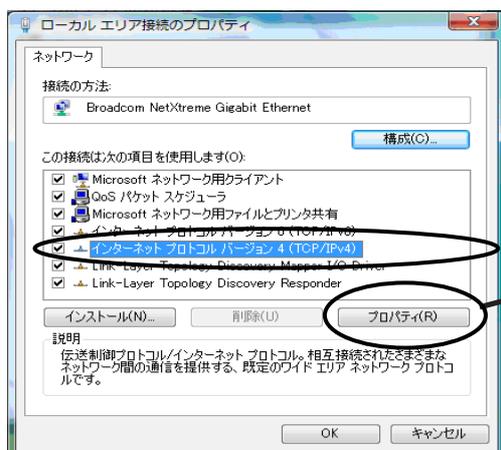
2. 「ローカルエリア接続」のプロパティを開きます。



注意

- ・「ユーザアカウント制御」が有効の場合は、「ユーザアカウント制御」の画面が表示されますので「続行」を選択してください。
- ・ Windows 8/8.1/10/Server 2012/2012 R2の場合、「イーサネット」のプロパティになります。

3. [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)] が追加されていることを確認してください。



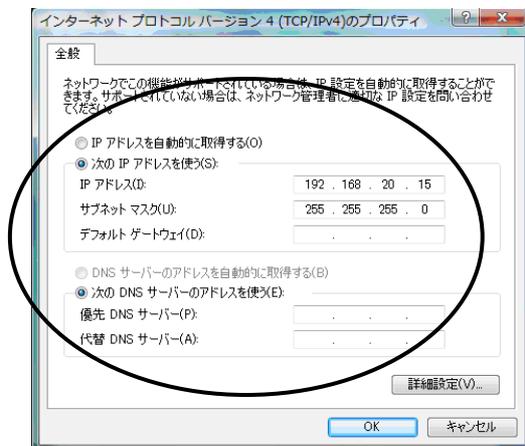
「プロパティ」をクリックしてください。



参考

- ・ [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)]が一覧にない場合は「インストール」をクリックし、「ネットワーク機能の種類を選択」 - 「プロトコル」 - [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)]を選択し、追加してください。

4. 「全般」で、ご使用の環境に合わせた設定が行われているか確認してください。



Quick Setupによる簡単設定

1. プリンタ装置本体付属のCD-ROMをWindowsパソコンにセットし、初期メニューで「ユーザソフトウェア (PR-LN1) のインストール」を選択すると、User Softwareのメインメニューが起動します。



「セットアップ」をクリックしてください。



注意

- ・Windows Vista/7/Server 2008/2008 R2 をご利用の場合は、「自動再生」画面が表示されますので「CDFISET.EXEの実行」を選択してください。
- ・Windows 8/8.1/10/Server 2012/2012 R2 をご利用の場合は、トースト通知画面が表示されますので画面を選択して「CDFISET.EXEの実行」を選択してください。

2. セットアップ方法の選択画面が開きます。



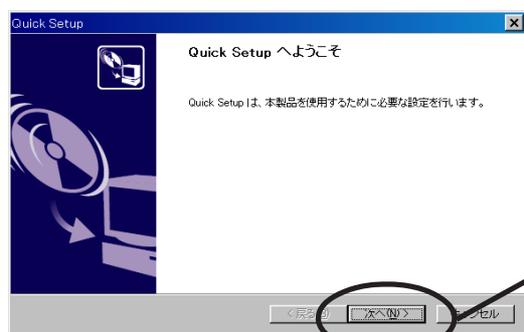
「Quick Setup」をクリックしてください。



注意

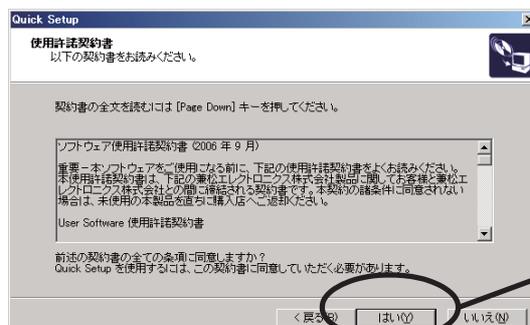
- ・Windows Vista/Server 2008 をご利用の場合は、「ユーザアカウント制御」が有効の場合は、「ユーザアカウント制御」の画面が表示されませんので「許可」を選択してください。
- ・Windows 7/8/8.1/10/Server 2008 R2/2012/2012 R2 をご利用の場合、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、「はい」を選択してください。
- ・Windows XP (SP2以降)/7/8/8.1/10/Server 2003/2008 R2/2012/2012 R2/ の環境下では下記のメッセージが表示されますので「はい」をクリックしてください。
「このアプリケーションを使用するには、Windows ファイアウォールの例外リストに登録する必要があります。アプリケーションを例外リストに登録しますか？」

3. Quick Setup が起動します。



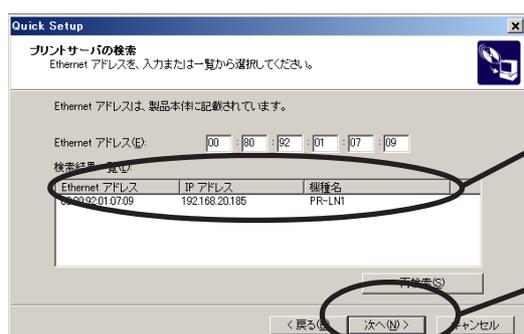
次へ をクリックしてください。

4. ソフトウェア使用許諾契約書を確認します。



はい をクリックしてください。

5. 本製品を選択します。



設定を行う本製品を選択してください。

次へ をクリックしてください。



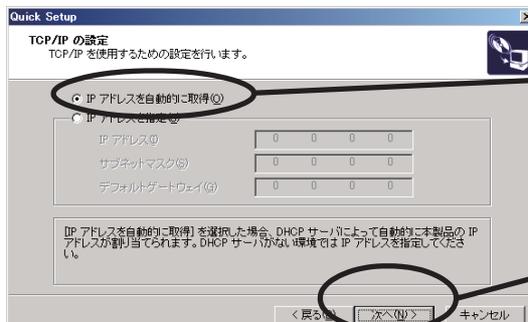
参考

- Ethernet アドレスは、本製品のシール表示を確認してください。
- 検索結果一覧に本製品が表示されていない場合は「再検索」をクリックしてください。Ethernet アドレスを直接入力することで本製品を選択することもできます。

6. IPアドレスを設定します。

<ご使用の環境内に DHCP サーバがある場合>

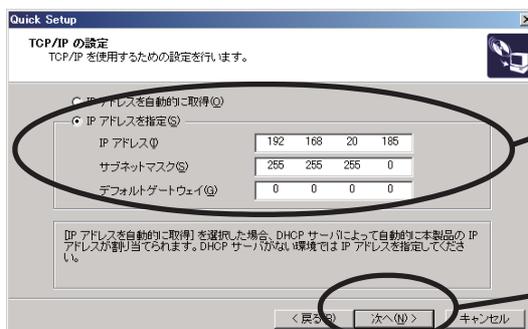
(A) DHCP サーバから IP アドレスを自動的に取得する



「IP アドレスを自動的に取得する」を選択してください。

次へ をクリックしてください。

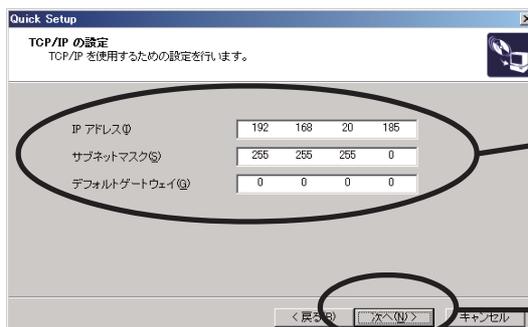
(B) 手動で IP アドレスを設定する



任意の IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定することができます。

次へ をクリックしてください。

<ご使用の環境内に DHCP サーバが無い場合>



任意の IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを指定してください。

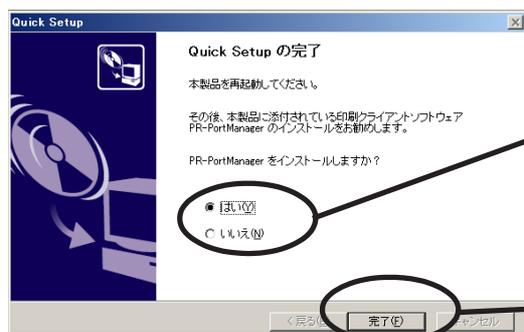
次へ をクリックしてください。

7. 設定項目を確認します。



実行 をクリックしてください。

8. 設定完了です。



「はい」を選択してください。既にPR-Port Managerをインストール済みのお客様は「いいえ」を選択してください。

完了 をクリックしてください。



参考

- 引き続き PR-Port Manager をインストールしてください。PR-Port Manager は Windows から直接印刷を行うための印刷クライアントソフトウェアです。
- Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2 の環境で、OS 標準の印刷機能をご利用になる場合は、本章中の「OS 標準の印刷クライアント機能で印刷する」をご参照ください。

PR-Port Managerをインストールする

Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2 の環境で、本製品を利用して TCP/IP プロトコルで直接印刷を行うために、プリンタ装置本体に付属している PR-Port Manager をご利用になることができます。PR-Port Manager は、LPR 機能（弊社製品専用）がご利用いただける印刷クライアントソフトウェアが収録されています。インストールが完了すると、プリンタポート追加ウィザードが起動します。



参考

・LPR (Line Printer Remote) 機能

ローカルエリアネットワーク (LAN) 上のプリンタに印刷することができます。一般に広く使用されているプロトコルです。

1. インストール方法を確認します。

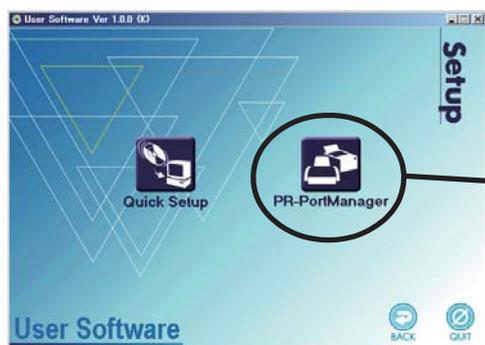
(A) Quick Setup から続いてインストールする場合



「はい」を選択してください。

完了 をクリックしてください。

(B) PR-Port Manager のみインストールする場合



付属CD-ROM をセットし、「メインメニュー」-「Setupメニュー」から「PR-Port Manager」を選択してください。



注意

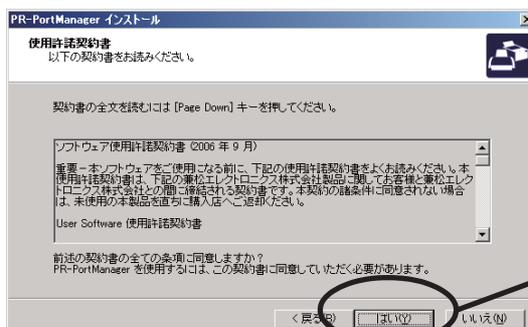
- ・Windows Vista/Server 2008 をご利用の場合は、「ユーザアカウント制御」が有効の場合は、「ユーザアカウント制御」の画面が表示されますので「許可」を選択してください。
- ・Windows 7/8/8.1/10/Server 2008 R2/2012/2012 R2 をご利用の場合、「ユーザアカウント制御」の画面が表示された場合は、「はい」を選択してください。

2. PR-Port Manager インストールウィザードが起動します。



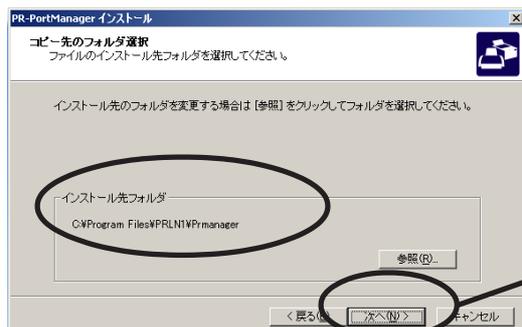
次へ をクリックしてください。

3. ソフトウェア使用許諾契約書を確認します。



はい をクリックしてください。

4. インストール先のフォルダを指定します。



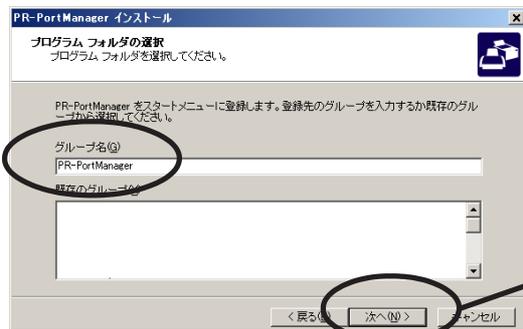
次へ をクリックしてください。



参考

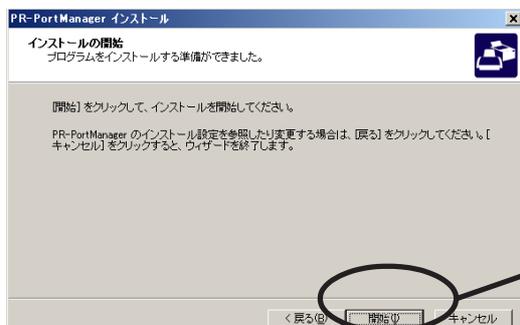
・[参照] をクリックするとインストール先フォルダを選択できます。

5. スタートメニューに表示されるグループ名を入力します。



次へ をクリックしてください。

6. インストールを開始します。



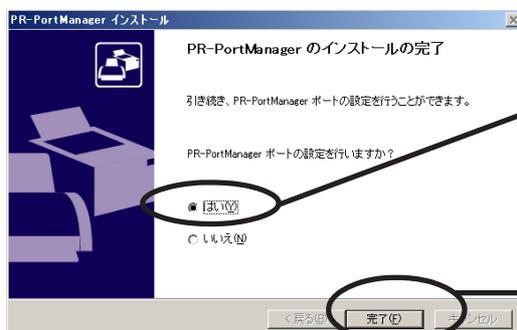
開始 をクリックしてください。



注意

- Windows XP (SP2 以降) / Vista / 7 / 8 / 8.1 / 10 / Server 2003 / Server 2008 / Server 2008 R2 / 2012 / 2012 R2 の環境では下記のメッセージが表示されますので「はい」をクリックしてください。
「このアプリケーションを使用するには、Windows ファイアウォールの例外リストに登録する必要があります。アプリケーションを例外リストに登録しますか?」

7. インストール完了です。



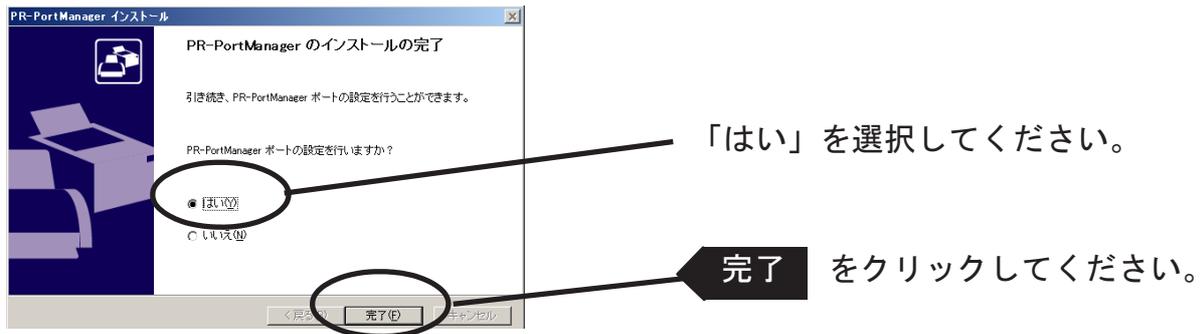
「はい」を選択してください。
ポートの設定を行わない場合は
「いいえ」を選択してください。

完了 をクリックしてください。

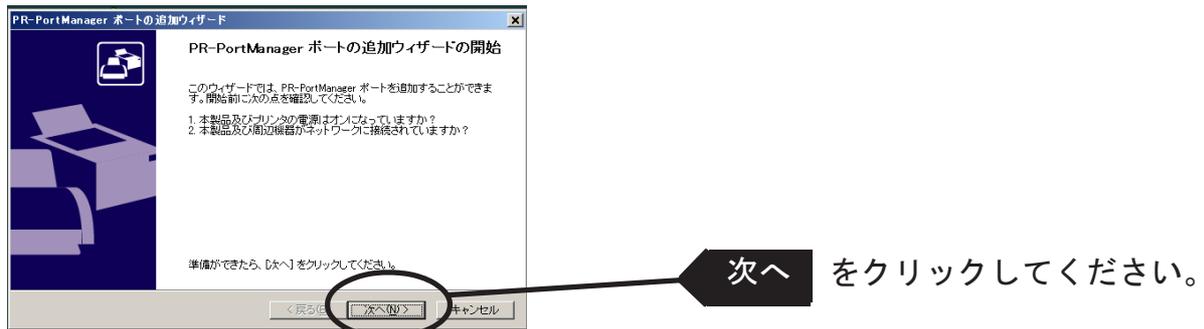
印刷ポートを追加する

本製品を利用して印刷を行うためのLPRポート（弊社製品専用）を作成します。

(A) 1. PR-Port Manager インストールから続いて追加する。



2. PR-Port Manager ポート追加ウィザードが開始します。



(B) 「スタート」 - 「プログラム」 (*1) - 「PR-Port Manager」にある「PR-Port Manager ポート追加」から追加する。



次へ をクリックしてください。

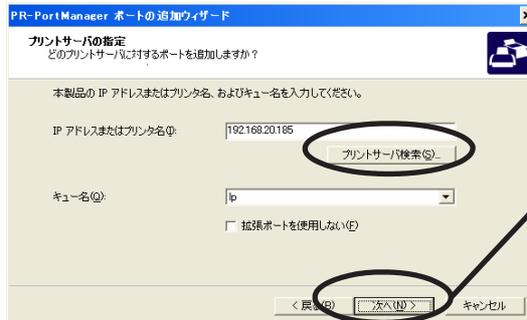


注意

- ・ Windows Vista/Server 2008 をご利用の場合は、「ユーザアカウント制御」が有効の場合は、「ユーザアカウント制御」の画面が表示されますので「許可」を選択してください。
- ・ Windows 7/8/8.1/10/Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2をご利用の場合、「ユーザアカウント制御」の画面が表示された場合は、「はい」を選択してください。
- ・ Windows Vista/7/10/Server 2008 R2 をご利用の場合は、「スタート」は画面左下の Windows ロゴを示します。
- ・ Windows 8/Windows Server 2012 をご利用の場合は、マウスを画面左下隅に持っていき左クリックして「スタート」画面-「PR-PortManagerポート追加」を選択してください。
- ・ Windows 8.1/Windows Server 2012 R2 をご利用の場合は、画面左下の Windows ロゴを左クリックして「スタート」画面を表示後、マウスを画面下に動かして表示される下矢印 (⓪) をクリックして「アプリ」ビュー画面を表示し「PR-PortManagerポート追加」を選択してください。

(*1) : Windows 10 をご利用の場合は、「すべてのアプリ」となります。

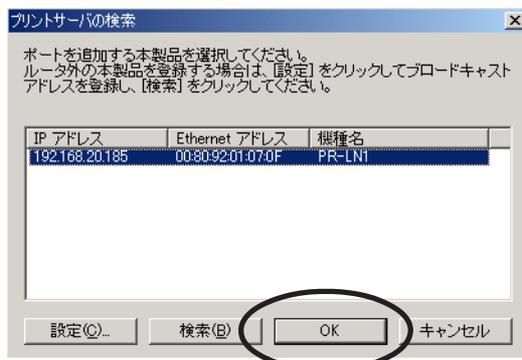
1. 「プリントサーバ検索」ボタンでネットワーク内のプリントサーバの一覧を表示させ、本製品を選択してください。キュー名は「lp」を選択してください。



次へ をクリックしてください。

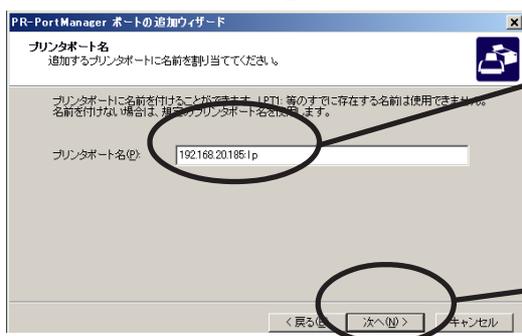
参考 IPアドレスを直接入力することで、本製品を選択することもできます。

2. ポートを選択して「OK」をクリックしてください。



参考 Ethernet アドレスは、本製品のシール表示を確認してください。

3. プリンタポート名を入力します。



名前を指定しない場合は、既定のプリンタポート名をご使用ください。

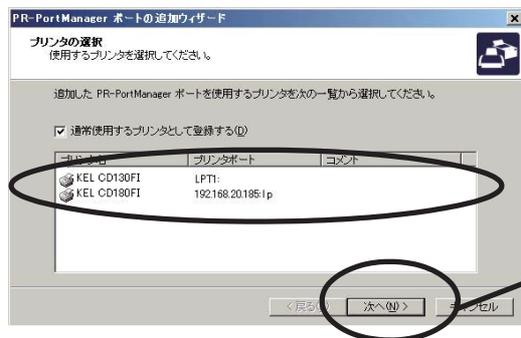
次へ をクリックしてください。

4. 設定内容を確認します。



完了 をクリックしてください。

5. 使用するプリンタを一覧の中から選択します。



次へ をクリックしてください。

6. ポート設定を完了します。

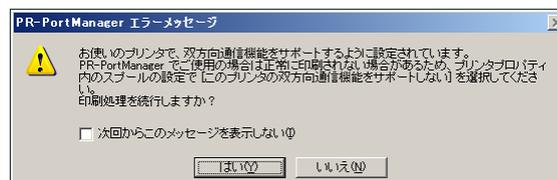


完了 をクリックしてください。



参考

- ・お使いのプリンタドライバによっては、次のエラー画面が表示されることがあります。
「いいえ」を選択し、プリンタのプロパティを開き、「ポートの設定」で「双方向サポートを有効にする」のチェックを外してください。
- ・プリンタドライバ設定後、印刷がうまくできない場合は、パソコンを再起動してください。



プリンタポートの設定項目

PR-PortManager で LPR ポートを設定しているプリンタのプロパティ画面で[ポートの構成]をクリックすると、LPR ポートの設定を行うことができます。

タブ	項目	設定内容	初期設定
基本設定	IPアドレスまたはプリンタ名	印刷先のIPアドレスまたはプリンタ名を入力します。(半角で最大64文字)	なし
	キュー名	印刷先のキューを選択します。	なし
	タイムアウト値	データ送受信時の通信タイムアウト値を設定します。入力できる範囲は、60～3600秒です。	900
	拡張ポートを使用しない	拡張ポート（1024番以降の任意のポート）を使用しません。使用ポートを11個（721番から731番まで）に制限する場合にチェックします。	使用する
	バージョン	バージョン情報を表示します	なし

OS標準の印刷クライアント機能で印刷する

PR-Port Managerを使用せず、OS標準の印刷クライアント機能を利用して印刷する方法を説明します。

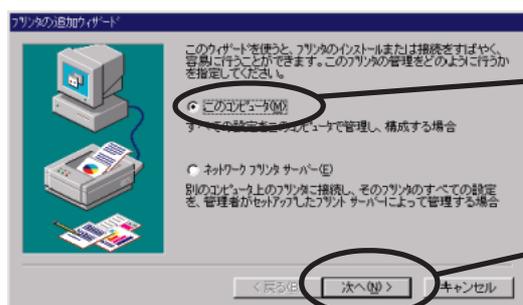
WindowsNT4.0のLPRポートで印刷する



注意

- ・LPR印刷機能を使用して印刷する場合は、LPR Portを追加する必要があります。「スタート」 - 「設定」 - 「コントロールパネル」 - 「ネットワーク」を開き、「サービス」を選択して「追加」ボタンをクリックしてください。「Microsoft TCP/IP印刷」を選択して「OK」ボタンをクリックすると、コンポーネントがインストールされますので、指示に従って再起動してください。
- ・ご使用のパソコンに、あらかじめプリンタドライバをインストールしてください。

1. 「スタート」 - 「設定」 - 「プリンタ」を開き、「プリンタの追加」のアイコンをダブルクリックします。



「このコンピュータ」を選択してください。

次へ をクリックしてください。

2. 印刷ポートを追加します。



「ポートの追加」をクリックします。

3. プリンタポートを選択します。



「LPR Port」を選択し、「新しいポート」をクリックしてください。

4. LPR 互換プリンタを追加します。



本製品に設定したIPアドレスと「lp」を入力してください。

OK をクリックしてください。

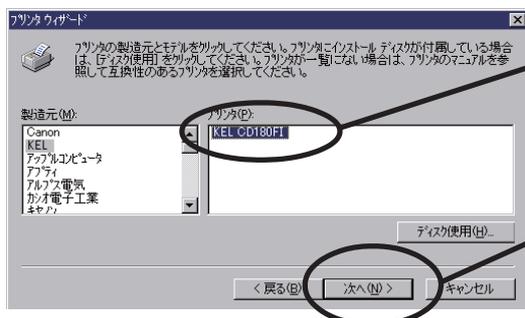
5. 印刷ポートを確認します。



作成したポートにチェックが入っていることを確認してください。

次へ をクリックしてください。

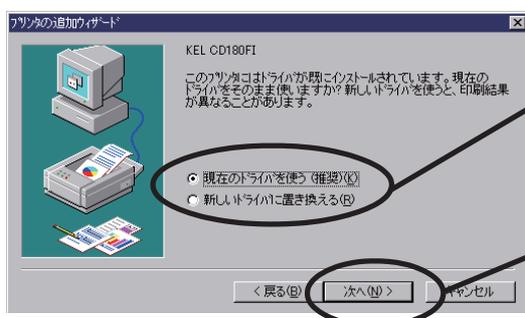
6. プリンタドライバを選択します。



ご使用になるプリンタのドライバを選択してください。

次へ をクリックしてください。

7. プリンタドライバを確認します。



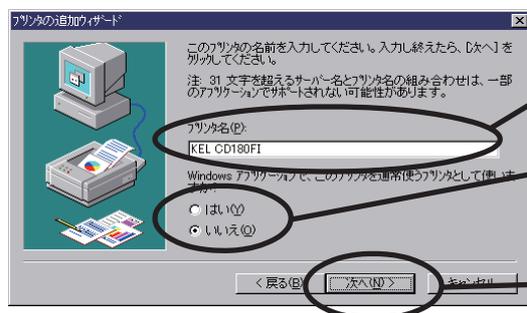
「現在のドライバを使う」か「新しいドライバに置き換える」か選択してください。

次へ をクリックしてください。



・最新ドライバを別途インストールされた場合は、「新しいドライバに置き換える」を選択してください。

8. プリンタ名を登録します。

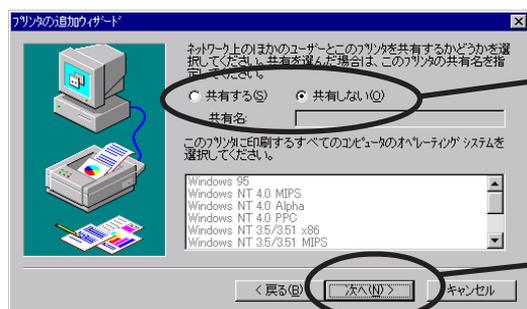


プリンタ名を指定しない場合は既定のプリンタ名をご利用ください。

このプリンタを通常使うプリンタとするか選択してください。

次へ をクリックしてください。

9. プリンタを共有するかを選択します。



プリンタを「共有する」「共有しない」を選択してください。

次へ をクリックしてください。



・同じネットワーク内にある他のコンピュータからもこのプリンタをご使用になる場合は、「共有する」を選択してください。

10. テストページを印刷するかを選択します。



テストページを印刷する場合は「はい」を選択してください。

完了 をクリックしてください。

11. 「はい」を選択した場合、プリンタのテストページが正常に印刷されれば、設定完了です。

12. プリンタドライバのポート設定で「双方向サポートを有効にする」のチェックをはずしてください。

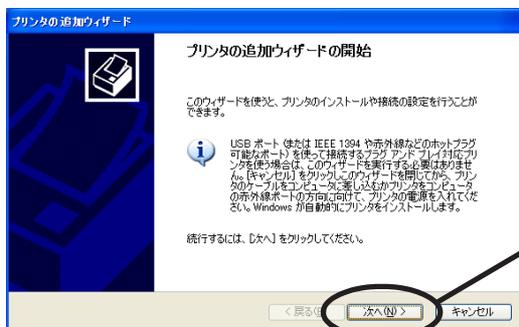
Windows 2000/XP/Vista/7/8/8.1/10/Windows Server 2003/2008/2008 R2/2012/2012 R2のStandard TCP/IPポートで 印刷する



注意

- ・以下の説明は、Windows XP Professional の画面で行っておりますので、Windows 2000、Windows XP Home Edition、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2をご利用の場合、画面が異なります。
- ・ご使用のパソコンに、あらかじめプリンタドライバをインストールしてください。

1. 「スタート」 - 「プリンタとFAX」を開き、「プリンタのインストール」をクリックしてください。



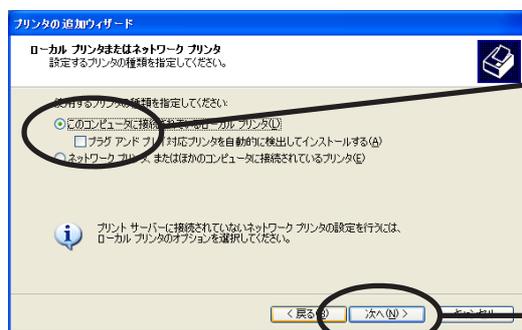
次へ をクリックしてください。



参考

- ・Windows 2000 をご利用の場合は、「スタート」 - 「設定」 - 「プリンタ」を開き、「プリンタの追加」をクリックしてください。
- ・Windows XP Home Edition をご利用の場合は、「スタート」 - 「コントロールパネル」 - 「プリンタとその他のハードウェア」 - 「プリンタとFAX」 - 「プリンタのインストール」をクリックしてください。
- ・Windows Server 2003 をご利用の場合は、「スタート」 - 「プリンタとFAX」 - 「プリンタの追加」をクリックしてください。
- ・Windows Vista をご利用の場合は、「スタート」(*1) - 「コントロールパネル」 - 「プリンタ」 - 「プリンタのインストール」をクリックしてください。 (*1):画面左下のWindowsロゴを示します。
- ・Windows Server 2008 ご利用の場合は、「スタート」 - 「コントロールパネル」 - 「プリンタ」 - 「プリンタの追加」で「管理者として実行」を選択してください。「ユーザアカウント制御」画面が表示された場合は、「続行」を選択してください。
- ・Windows 7/Server 2008 R2 ご利用の場合は、「スタート」(*2) - 「デバイスとプリンター」 - 「プリンターの追加」をクリックしてください。 (*2):画面左下のWindowsロゴを示します。
- ・Windows 8/Server 2012をご利用の場合は、マウスを画面左下隅に持っていき右クリックして「コントロールパネル」 - 「デバイスとプリンター」または「デバイスとプリンター表示」 - 「プリンターの追加」をクリックしてください。
- ・Windows 8.1/10/Server 2012 R2をご利用の場合は、画面左下のWindowsロゴを右クリックして「コントロールパネル」 - 「デバイスとプリンター」または「デバイスとプリンター表示」 - 「プリンターの追加」をクリックしてください。

2. 設定するプリンタの種類を選択します。



「このコンピュータに接続されているローカルプリンタ」を選択し、「プラグ アンド プレイ対応プリンタを…」のチェックを外してください。

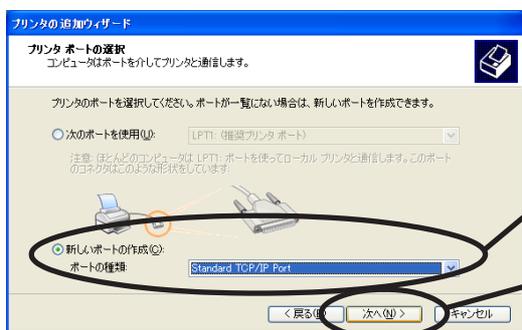
次へ をクリックしてください。



参考

- ・ Windows 2000 をご利用の場合は、「ローカルプリンタ」を選択し、「プラグ アンド プレイ対応プリンタを…」のチェックを外してください。
- ・ Windows Vista/7/Server 2008/2008 R2 をご利用の場合は、「ローカルプリンタを追加します」を選択してください。
- ・ Windows 8/8.1/10/Server 2012/2012 R2 をご利用の場合は、「プリンターの追加」画面で「探しているプリンターはこの一覧にはありません」(*1)を選択し「ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する」を選択して「次へ」をクリックしてください。
(*1): Windows 10 をご利用の場合は、「プリンターが一覧にない場合」を選択してください。

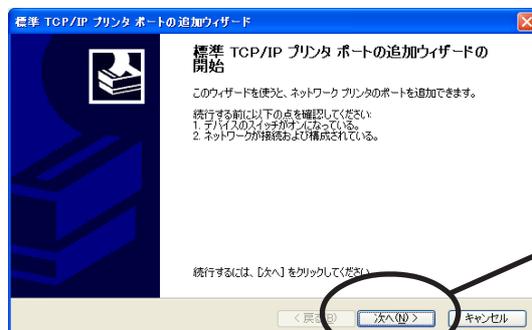
3. プリンタポートを選択します。



「新しいポートの作成」にチェックを入れ、種類は「Standard TCP/IP Port」を選択します。

次へ をクリックしてください。

4. 標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザードが開始します。



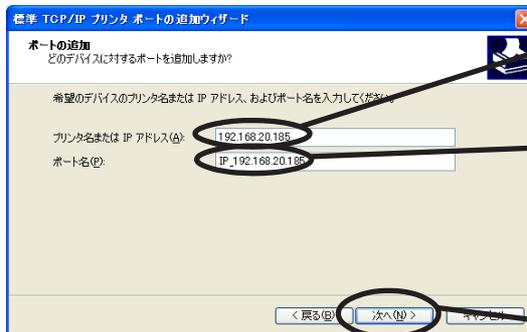
次へ をクリックしてください。



注意

- ・ Windows Vista/7/8/8.1/10/Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2 をご利用の場合は、「4.」, 「8.」の画面は表示されません。

5. プリンタポートを追加します。



本製品に設定したIPアドレスを入力してください。

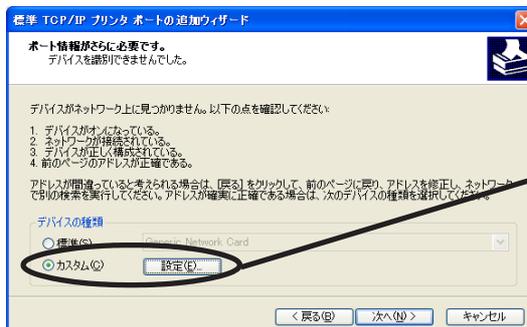
名前を付けない場合は、既定値 (IP_XXX.XXX.XXX.XXX) をご使用ください。

次へ をクリックしてください。



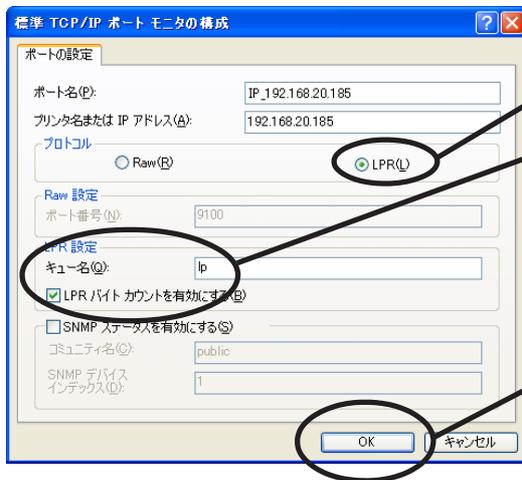
- ・Windows Vista/7/8/8.1/10/Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2 をご利用の場合は、「ホスト名または IP アドレス」に本製品に設定した IP アドレスを入力してください。ポート名を規定値にした場合、「IP_」は付きません。「デバイスの種類」は「自動検出」、「プリンタを照会して、使用するプリンタドライバを自動的に選択する」はチェック状態としてください。Windows 7/8/8.1/10/Server 2012/2012 R2 をご利用の場合は、「デバイスの種類」は「TCP/IP デバイス」設定となります。

6. デバイスの種類を決定します。



「カスタム」にチェックを入れ、「設定」をクリックしてください。

7. ポート情報を入力します。



「LPR」にチェックを入れてください。

キュー名は「lp」を入力し、「LPR バイト カウントを有効にする」にチェックを入れてください。

OK をクリックしてください。



・「OK」をクリックすると「6.」の画面に戻りますので、「次へ」をクリックしてください。

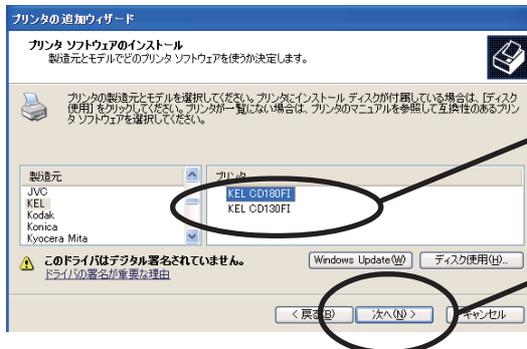
参考

8. 設定内容を確認します。



完了 をクリックしてください。

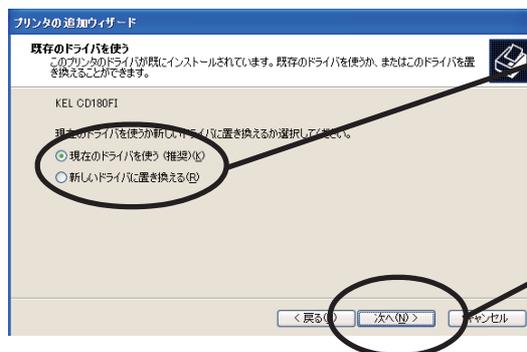
9. プリンタドライバを選択します。



ご使用になるプリンタのドライバを選択してください。

次へ をクリックしてください。

10. プリンタドライバを確認します。



「現在のドライバを使う」か「新しいドライバに置き換える」か選択してください。

次へ をクリックしてください。



参考

- 最新ドライバを別途インストールされた場合は、「新しいドライバに置き換える」を選択してください。
- ご使用になるWindows OSによっては、選択肢が以下の表示となります。
現在インストールされているドライバーを使う (推奨)
現在のドライバーを書き換える
※ドライバーは、ドライバと表示される場合もあります。

11. プリンタ名を登録します。

プリンタ名の登録を行います。

このプリンタを通常使うプリンタとするか選択してください。

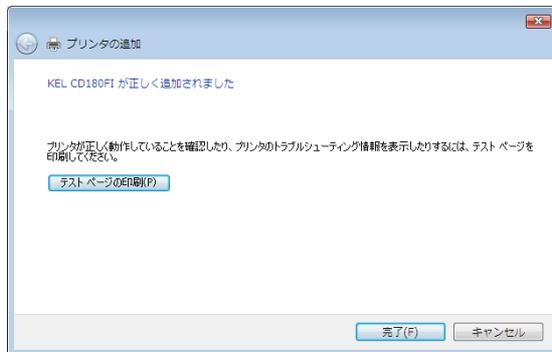
次へ

をクリックしてください。

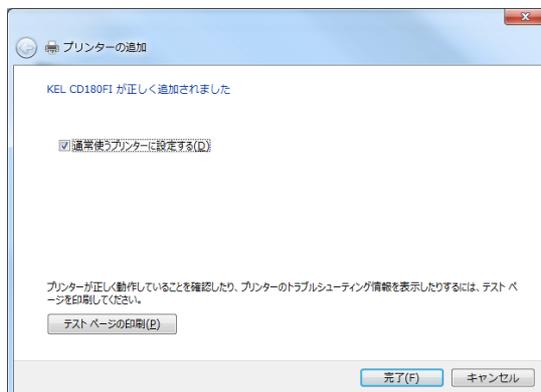


注意

- Windows Vista をご利用の場合は、「次へ」をクリックすると下の画面となります。「完了」をクリックしてください。設定完了です。

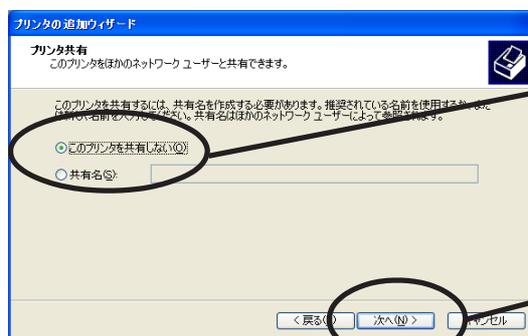


- Windows 7/8/8.1/10/Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2 をご利用の場合は、「4-32(12.)」で「次へ」をクリックすると下の画面となります。画面上に「通常使うプリンターに設定する」設定が表示された場合は、選択して「完了」をクリックしてください。設定完了です。



- 「プリンター共有」設定画面が表示された場合は、「4-32(12.)」を参照してください。

12. プリンタを共有するかを選択します。



プリンタを「共有する」か「共有しない」かを選択してください。

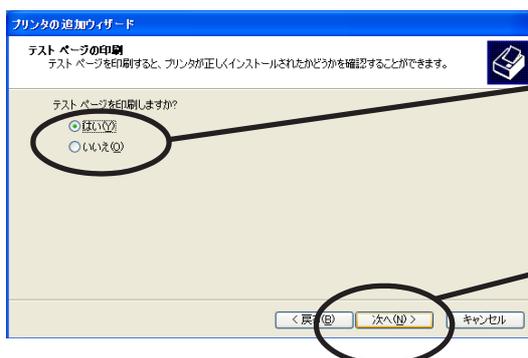
次へ をクリックしてください。



参考

- ・同じネットワーク内にある他のコンピュータからもこのプリンタをご使用になる場合は、「共有する」を選択してください。
- ・Windows 7/8/8.1/10/Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2 をご利用の場合は、「次へ」をクリックすると設定完了画面になります。「完了」をクリックしてください。画面については、「4-31(11.)」を参照してください。

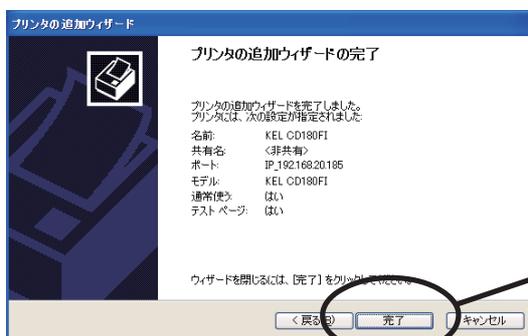
13. テストページを印刷するかを選択します。



テストページを印刷する場合は、「はい」を選択してください。

次へ をクリックしてください。

14. 設定を確認します。



完了 をクリックしてください。

15. 「13.」で「はい」を選択した場合、プリンタのテストページが正常に出力されれば、設定完了です。

16. プリンタドライバのポート設定で「双方向サポートを有効にする」のチェックをはずしてください。

Windows 2000/XP/Vista/7/8/8.1/10/Windows Server2003/2008/2008 R2/2012/2012 R2 のLPRポートで印刷する



・ LPR 印刷機能を使用して印刷する場合は LPR Port を追加する必要があります。「スタート」 - 「コントロールパネル」 - 「プログラムの追加と削除」(Windows 2000 の場合は「スタート」 - 「設定」 - 「コントロールパネル」 - 「アプリケーションの追加と削除」) を開き、「Windows コンポーネントの追加と削除」をクリックします。「Windows コンポーネントウィザード」を表示させ、「コンポーネント」 - 「そのほかのネットワークファイルと印刷サービス」 - 「詳細」 - 「UNIX 用印刷サービス」を選択し、OK ボタンをクリックします。次へ進み「Windows コンポーネントウィザード」が表示され、コンポーネントの追加が終わりましたら完了ボタンをクリックしてください。これで LPR Port の追加は完了です。

Windows Vista の場合は、LPR ポートモニタを追加する必要があります。「スタート」 - 「コントロールパネル」 - 「プログラム」 - 「Windows の機能の有効化または無効化」を選択します。ユーザーアカウント制御画面が表示されます。「続行」を選択してください。Windows の機能画面で、「印刷サービス」 - 「LPR ポート印刷」を選択して、「OK」をクリックしてください。これで LPR ポートモニタの追加は完了です。

Windows 7 の場合は、LPR ポートモニターを追加する必要があります。「スタート」 - 「コントロールパネル」 - 「プログラム」 - 「Windows の機能の有効化または無効化」を選択します。ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「はい」を選択してください。Windows の機能画面で、「印刷とドキュメントサービス」 - 「LPR ポートモニター」を選択して、「OK」をクリックしてください。これで LPR ポートモニタの追加は完了です。

Windows Server 2008/2008 R2 の場合は、LPR ポートモニタを追加する必要があります。

「スタート」 - 「コントロールパネル」 - 「プログラム」 - 「Windows の機能の有効化または無効化」を選択します。ユーザーアカウント制御画面が表示されます。「続行」を選択してください。Windows Server 2008 R2 の場合は、「はい」を選択してください。サーバーマネージャの「機能の概要」 - 「機能の追加」 - 「LPR ポートモニター」を選択して、「次へ」をクリックしてください。インストールオプションの確認で「インストール」をクリックしてください。「インストールが正常に完了しました」が表示されたら「閉じる」をクリックしてください。これで LPR ポートモニターの追加は完了です。

Windows 8/8.1/10 の場合は、LPR ポートモニターを追加する必要があります。マウスを画面左下隅に持っていき右クリックして、「コントロールパネル」(*1) - 「プログラム」 - 「Windows の機能の有効化または無効化」を選択します。ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「はい」を選択してください。Windows の機能画面で、「印刷とドキュメントサービス」 - 「LPR ポートモニター」を選択して、「OK」をクリックしてください。これで LPR ポートモニターの追加は完了です。

(*1)Windows 8.1/10 の場合は、画面左下のWindowsロゴを右クリックして「コントロールパネル」を選択します。

Windows Server 2012/2012 R2の場合は、LPRポートモニターを追加する必要があります。
マウスを画面左下隅にもっていき右クリックして、「コントロールパネル」(*2) - 「プログラム」 - 「Windows の機能の有効化または無効化」を選択し、

* 「コントロールパネル」 - 「Windows の機能の有効化または無効化」も可能。

役割と機能の追加ウィザード画面で「サーバーの選択」 - 「機能」を選択し「LPRポートモニター」を選択して「次へ」をクリックしてください。インストールオプションの確認で「インストール」をクリックしてください。

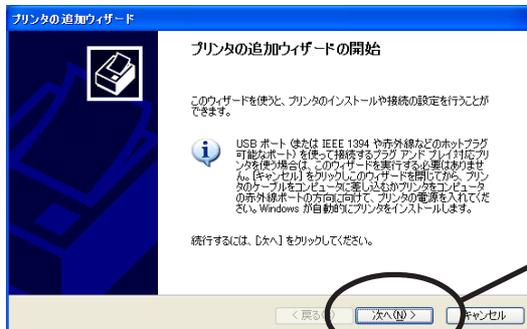
「インストールが正常に完了しました」が表示されたら「閉じる」をクリックしてください。

これでLPRポートモニターの追加は完了です。

(*2)Windows Server 2012 R2 の場合は、画面左下のWindowsロゴを右クリックして「コントロールパネル」を選択します。

- ・ 以下の説明は、Windows XP Professional の画面で行っておりますので、Windows 2000、Windows XP Home Edition、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7、Windows Server 2008 R2、Windows 8、Windows Server 2012、Windows 8.1、Windows Server 2012 R2、Windows 10をご利用の場合、画面が異なります。
- ・ ご使用のパソコンに、あらかじめプリンタドライバをインストールしてください。

1. 「スタート」 - 「プリンタとFAX」を開きます。「プリンタのインストール」をクリックします。



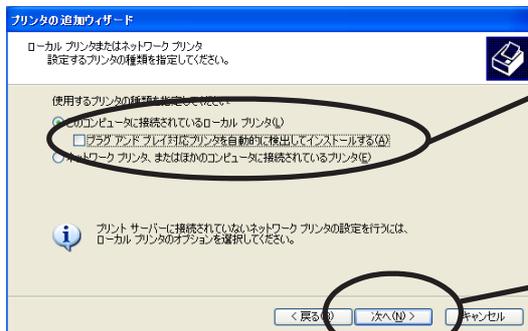
次へ をクリックしてください。



参考

- ・ Windows 2000 をご利用の場合は、「スタート」 - 「設定」 - 「プリンタ」を開き、「プリンタの追加」をクリックしてください。
- ・ Windows XP Home Edition をご利用の場合は、「スタート」 - 「コントロールパネル」 - 「プリンタとその他のハードウェア」 - 「プリンタとFAX」 - 「プリンタのインストール」をクリックしてください。
- ・ Windows Server 2003 をご利用の場合は、「スタート」 - 「プリンタとFAX」 - 「プリンタの追加」をクリックしてください。
- ・ Windows Vista をご利用の場合は、「スタート」(*1) - 「コントロールパネル」 - 「プリンタ」 - 「プリンタのインストール」をクリックしてください。 (*1):画面左下のWindowsロゴを示します。
- ・ Windows Server 2008 ご利用の場合は、「スタート」 - 「コントロールパネル」 - 「プリンタ」 - 「プリンタの追加」で「管理者として実行」を選択してください。「ユーザアカウント制御」画面が表示された場合は、「続行」を選択してください。
- ・ Windows 7/Server 2008 R2 ご利用の場合は、「スタート」(*2) - 「デバイスとプリンター」 - 「プリンターの追加」をクリックしてください。 (*2):画面左下のWindowsロゴを示します。
- ・ Windows 8/Server 2012 をご利用の場合は、マウスを画面左下隅に持っていき右クリックして「コントロールパネル」 - 「デバイスとプリンター表示」 - 「プリンターの追加」をクリックしてください。
- ・ Windows 8.1/10/Server 2012 R2 をご利用の場合は、画面左下のWindowsロゴを右クリックして「コントロールパネル」 - 「デバイスとプリンター表示」 - 「プリンターの追加」をクリックしてください。

2. 設定するプリンタの種類を選びます。



「このコンピュータに接続されているローカルプリンタ」を選択し、「プラグアンドプレイ対応プリンタを…」のチェックを外してください。

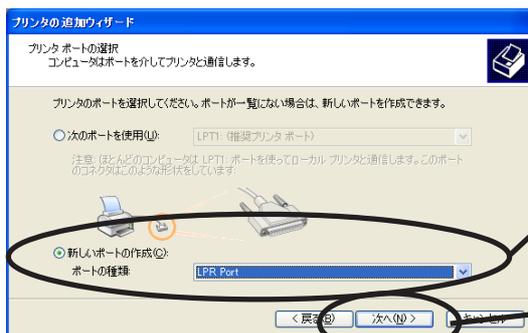
次へ をクリックしてください。



参考

- ・ Windows 2000 をご利用の場合は、「ローカルプリンタ」を選択し、「プラグ アンド プレイ対応プリンタを…」のチェックを外してください。
- ・ Windows Vista/7/Server 2008/2008 R2 をご利用の場合は、「ローカルプリンタを追加します」を選択してください。
- ・ Windows 8/8.1/Server 2012/2012 R2 をご利用の場合は、「プリンターの追加」画面で「探しているプリンターはこの一覧にはありません」(*)を選択し「ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する」を選択して「次へ」をクリックしてください。
(*) : Windows 10 をご利用の場合は、「プリンターが一覧にない場合」を選択してください。

3. プリンタポートを選択します。



「新しいポートの作成」にチェックを入れ、種類は「LPR Port」を選択してください。

次へ をクリックしてください。

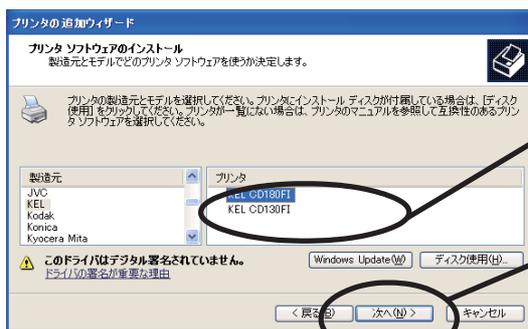
4. LPR 互換プリンタを追加します。



本製品に設定したIPアドレスと「lp」を入力してください。

OK をクリックしてください。

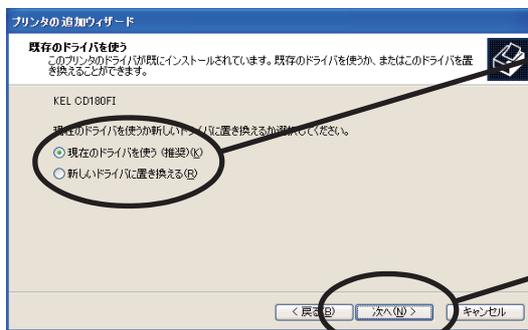
5. プリンタのドライバを選択します。



ご使用になるプリンタのドライバを選択してください。

次へ をクリックしてください。

6. プリンタドライバを確認します。



「現在のドライバを使う」か、「新しいドライバに置き換える」か選択してください。

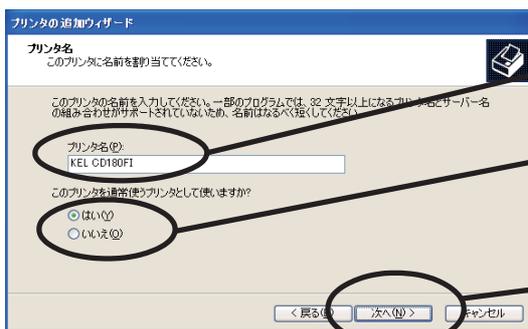
次へ をクリックしてください。



参考

- 最新ドライバを別途インストールされた場合は、「新しいドライバに置き換える」を選択してください。
- ご使用になるWindows OSによっては、選択肢が以下の表示となります。
現在インストールされているドライバーを使う (推奨)
現在のドライバーを書き換える
※ドライバーは、ドライバと表示される場合もあります。

7. プリンタ名を登録します。



プリンタ名を入力してください。

このプリンタを通常使うプリンタと
するかを選択してください。

次へ をクリックしてください。

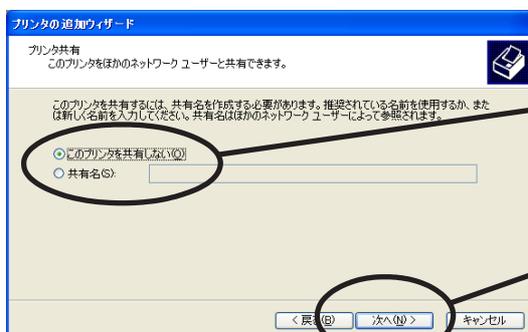


注意

- Windows Vista/7/8/8.1/10 をご利用の場合は、「次へ」をクリックすると設定完了画面になります。「完了」をクリックしてください。画面については、「4-31(11.)」を参照してください。

「プリンタ共有」設定画面が表示された場合は、8. を参照してください。

8. プリンタを共有するかを選択します。



プリンタを「共有する」か「共有しない」かを選択してください。

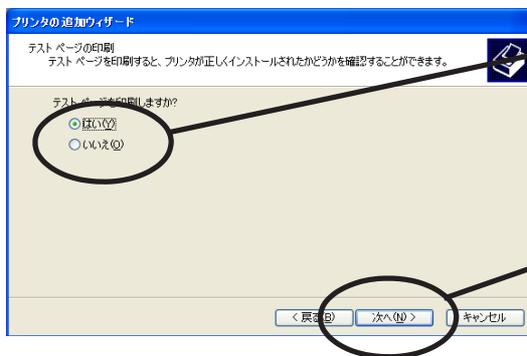
次へ をクリックしてください。



参考

- 同じネットワーク内にある他のコンピュータからもこのプリンタをご使用になる場合は、「共有する」を選択してください。
- Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2 をご利用の場合は、「次へ」をクリックすると設定完了画面になります。「完了」をクリックしてください。画面については、「3-28(11.)」を参照してください。

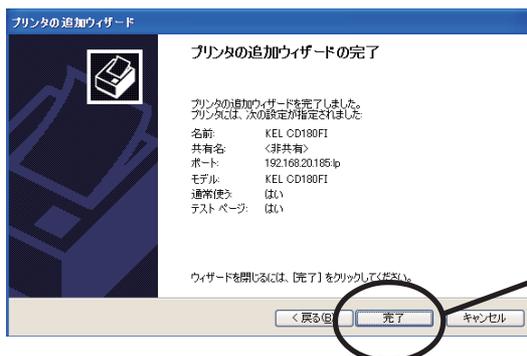
9. テストページを印刷するかを選択します。



テストページを印刷する場合は、「はい」を選択してください。

次へ をクリックしてください。

10. 設定内容を確認します。



完了 をクリックしてください。

11. 「9.」で「はい」を選択した場合、プリンタのテストページが正常に印刷されれば、設定完了です。

12. プリンタドライバのポート設定で「双方向サポートを有効にする」のチェックをはずしてください。

13. プリンタドライバの詳細設定で「印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う」と「全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンタに送る」を選択してください。

第5章 こんなときは

本章では本製品の導入時に想定される問題と、その解決法を説明します。

- ・ 文中マークの見方

確認

問題が起きた時に、はじめに確認してください。

対策

問題解決のための具体的な手段です。

導入時の問題

- 「CD-ROM を挿入しましたが、初期メニューが起動しません」

対策

Windows環境でご使用の場合、お使いのパソコンによっては、CD-ROMをセットしてもメニュー画面が自動的に起動しないことがあります。その場合は、ルートディレクトリ（お使いのCD-ROMがDドライブなら、「D:¥」）にある[CDFISET.EXE]を直接実行してください。

- 「設定ツール (Quick Setup) で検索を行ったが、本製品が一覧に 表示されません」または「ネットワーク上で認識されません」

確認 1 下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。

- プリンタの電源はONになっていますか？
- ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？

確認 2

下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。

- 稼動している本製品と接続イーサネットハブ (HUB) のLINK LEDが点灯していますか？点灯していない場合は、ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- イーサネットハブ (HUB) のポートが故障していないか確認してください。

確認 3

Windows XP/Windows Server 2003環境でTCP/IPプロトコルをご利用になる場合は、「ローカルエリア接続のプロパティ」 - 「詳細設定」 - 「インターネットからのこのコンピュータへのアクセスを制限したり…」のチェックを外してください。

確認 4

パソコンでファイアウォール機能により検索が遮断されている可能性があります。

- Windows XP/Windows Server 2003/Windows Vista/Windows Server 2008/Windows 7/Windows 8/Windows 8.1/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2/Windows 10をご利用の場合、Windowsファイアウォールで例外登録をしてください。
- 常駐ソフトのファイアウォール (プロテクト) 機能を一時的無効にしてください。
- Windows XP/Windows Server 2003をご利用の場合、ローカルエリアネットワークのプロパティ内、詳細タブの「インターネット接続ファイアウォール」を一時的に無効にしてください。

確認 5

ルータを越えての接続の場合、PR-Port Managerのプリントサーバ検索はできないことがあります。

○同一LAN上から検索を行ってください。

確認 6

Windows Vista対応前の既存の本製品を初期化した場合、Windows Vistaからは検索できません。ネットワークに接続している他のOSのパソコンから検索してください。

Windows Vista対応前の本製品バージョンは、Version 1.1.1より前のものです。

● IPアドレスの設定を行うと通信エラーになります。

確認 1

本製品のLINK/STATUS LEDが正常に点灯しているか確認してください。

- プリンタの電源はONになっていますか？
- ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- イーサネットハブ (HUB) のポートが故障していないか確認してください。

確認 2

設定ツールを起動しているパソコン側のIPアドレスが確定しているか確認してください。

- ご使用のパソコンおよびネットワークに存在する他のパソコンと通信ができていないか確認するために、MS-DOSプロンプトよりPingコマンドを実行してください。



参考

Pingコマンドの使用方法については、「Windows TCP/IP環境での問題」の確認1を参照してください。

確認 3

ネットワーク上にDHCPまたはRARPサーバが存在している可能性があります。

- ルータやサーバが不正なIPアドレスを本製品に割り当てている可能性がありますので、ルータやサーバが存在しない環境（パソコン1台、HUB1台、プリンタ1台、本製品1台のローカル環境）を作成して、本製品のIPアドレス設定を行ってください。

確認 4

本製品と設定を行っているパソコンが同一セグメント内に無い可能性があります。

- 本製品と設定を行っているパソコンが同一セグメント内にあることを確認してください。

印刷時の問題

● 「印刷が行えません」

確認 1

下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。

- プリンタの電源はONになっていますか？

確認 2

下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。

- 稼動している本製品と接続イーサネットハブ(HUB)のLINK LEDが点灯していますか？
- ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？
- ネットワークケーブルは断線していませんか？
- イーサネットハブ(HUB)のポートが故障していませんか？

● 「印刷を中止したい」

対策

再印刷を正しく行うには、以下の手順で印刷中止を行ってください。

1. プリンタフォルダより印刷に使用したプリンタを開く。
2. スプーラにある印刷中のドキュメントを削除する。
3. プリンタの電源を再投入する。

● 「印刷したいプリンタが動作せず、他のプリンタに印刷されてしまう」

対策

- 印刷したいプリンタと他のプリンタのIPアドレスが同じ設定になっていませんか？
- IPアドレス設定を確認し、再設定を行ってください。

● 「印刷が途中で停止してしまう」

確認 1

○印刷中のプリンタと他のプリンタのIPアドレスが同じ設定になっていませんか？

確認 2

○多数の印刷データを送っていませんか？

○多数の印刷データを送ると、印刷が一時停止することがあります。一定時間経過すれば印刷が再開されますのでお待ちいただきますようお願いします。

確認 3

○PR-Port Manager LPRポートで印刷している場合、LPRポートの設定を「拡張ポートを使用しない」にしている可能性があります。プリンタのプロパティ画面で [ポートの構成] または [ポートの設定] をクリックして、「拡張ポートを使用しない」のチェックをはずしてください。

WindowsTCP/IP環境での問題

● 「印刷が行えません」

確認 1

TCP/IPプロトコルを使用している場合、本製品に割り当てたIPアドレスに、Pingコマンドを使って、応答があるか確認してください。Pingコマンドによる応答がない場合、IPアドレスが正しく設定されていない可能性がありますので、再度IPアドレスの設定を行ってください。

例) Windows 98 のMS-DOS で ping を実行する場合

「スタート」-「プログラム」-「MS-DOS プロンプト」で、Ping XXX.XXX.XXX.XXX を実行すると 下記内容が表示されます。XXX.XXX.XXX.XXX は本製品の IP アドレスです。

(Ping に応答がある場合)

Reply from XXX.XXX.XXX.XXX:bytes=32 time=58ms TTL=253

(Ping に応答がない場合)

Request timed out.

Request timed out.

Request timed out.

Request timed out.

確認 2

使用しているプリンタドライバの印刷先ポートの設定ができていない可能性があります。「プリンタ」のプロパティの「詳細」で「印刷先のポート」を確認してください。本製品のポート名は、任意のポート名の後に「PR-Port Manager LPR Port」と記されています。

例) 印刷先ポート = xxx.xxx.xxx.xxx:lp<PR-Port Manager LPR Port>

※ xxx.xxx.xxx.xxx は IP アドレス

対策

お使いのパソコンと本製品が同一セグメント内に無い場合、本製品にサブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定を行う必要があります。Quick Setupでサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを正しく設定してください。

● 「印刷中にエラーが発生します」

確認

他の人が大量に印刷していたり、大きなサイズのデータを印刷している時に印刷を行った場合、他の人の印刷が終了するまで印刷ができません。長時間待たされた場合、タイムアウトが発生してエラーとなることがあります。その際は、再度印刷を行ってください。

● 「印刷を行うとダイヤルアップが起動します」

確認

ダイヤルアップを「キャンセル」すると、ダイヤルアップアダプタかLANアダプタへ処理が移行され、印刷が開始されます。この現象はWindowsの仕様によります。

付録 PR-LN1

ハードウェア仕様

○CPU

32bit RISC CPU

○メモリ

RAM : 2MByte

FlashROM : 1MByte

○ネットワークインタフェース

10BASE-T/100BASE-TX (自動認識) : 1ポート

○その他

LED ランプ : ステータス (橙)、10BaseLINK (緑)、100BaseLINK (緑) の 3 個

ソフトウェア仕様

○対応プロトコル

- ・ TCP/IP

- LPD、FTP、DHCP、SNMP、TCP、UDP、ARP、IP、ICMP

プリンタLANカード PR-LN1

オンラインマニュアル

発行日 2016年05月05版

発行責任 兼松エレクトロニクス株式会社

- 本マニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
 - 本マニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の損害については、当社はその責を負いません。
 - 無断転載を禁じます。
-